

## 市立小学校の児童数・学級数の将来推計及び学校施設の状況について

### 1 趣旨

久留米市立小学校小規模化対応方針に基づき、市立小学校の児童数・学級数の将来推計及び学校施設の状況（築年数）等を公表するものです。

### 2 公表目的等

#### (1) 対応方針における位置付け

市教育委員会では、令和5年2月に、久留米市通学区域審議会からの答申を受けて、対応方針の改正を行い「学校統合を進める上で保護者や地域の連携・協力が重要であり、統合を円滑に進めていくためにも、児童数の推計や学校施設の状況などについて、広く市民との情報共有に努める」ことを新たに決めました。

#### (2) 公表目的

さらに進むことが見込まれる小学校の小規模化や学校施設の老朽化の課題について、市民の方々と認識を共有し、小学校の統合に関する共通理解を図ることを目的として、毎年度継続して公表するものです。

### 3 公表内容

[資料1] 久留米市全体の児童数の状況

[資料2] 久留米市立小学校 学校規模・校舎築年数一覧表

[資料3] 学校規模・校舎築年数別マップ

[資料4] 小学校別の児童数・学級数の推移及び将来推計

[参考] 久留米市立小学校小規模化対応方針の概要

### 4 公表内容の留意点

#### (1) 児童数

- ① 令和5年5月1日時点の各小学校の児童数及び未就学児（0～5歳）の人口をもとに、向こう6年間（令和6～11年度）の推計を算定しています。
- ② 算出に当たっては、過去5年間（令和元～5年度）における学年が上がった時点の平均増減率を乗じて算定しています。

## (2) 学級数

- ① 児童数推計をもとに、通常学級を対象として算定し、特別支援学級を除きます。
- ② 国による35人学級への段階的な移行（令和5年度1～4年生、6年度1～5年生、7年度以降は全学年）を踏まえて算定しています。
- ③ 複式学級は、2つの異なる学年を担当1人が受け持ち、1つの教室で1コマの授業を同時に行います。隣りあう2つの学年の児童数合計が16人以下（1年生と2年生の場合は8人以下）の場合に編制します。

## (3) 学校施設の状況

複数の建物がある中で、最も古い校舎の築年数を表示します。

## 5 今後の取組について

市教育委員会では、今後の具体的な小学校統合の取組について、公表内容をもとに検討を進めてまいります。

### 【参考】学校規模（通常学級）

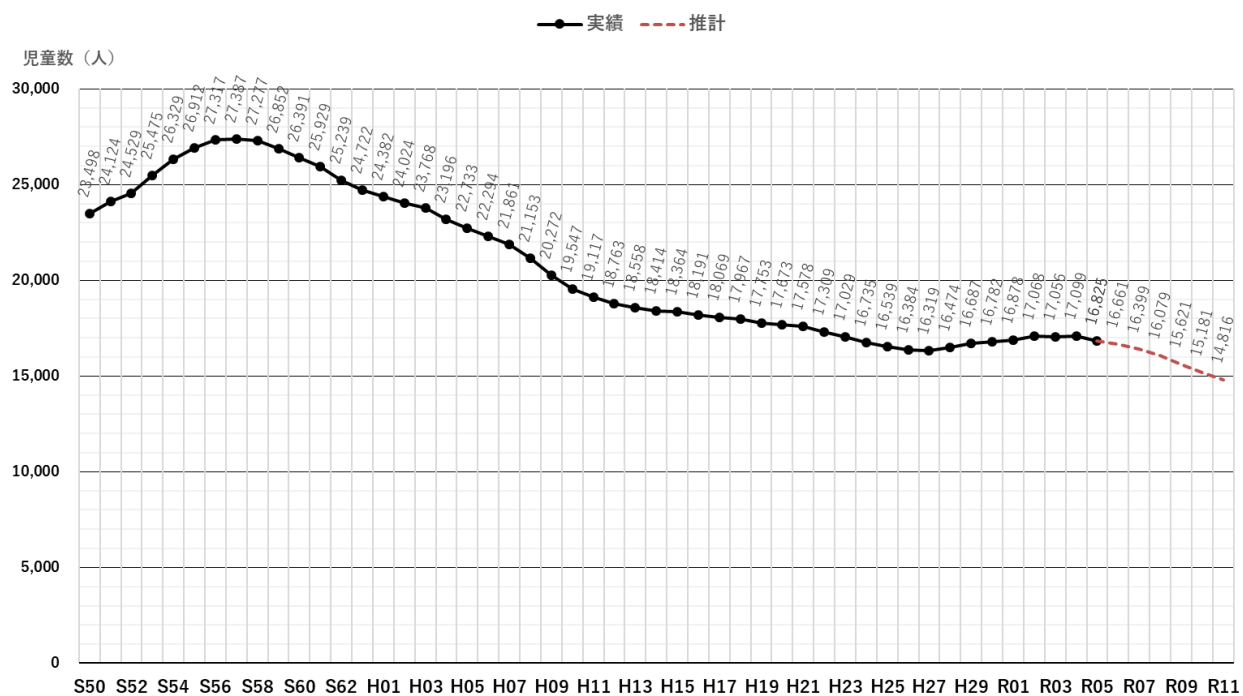
過大規模校	31学級以上
大規模校	30～19学級
標準規模校	18～12学級
小規模校	11～6学級
過小規模校	5学級以下（複式学級が生じる）

## 久留米市全体の児童数の状況

## ①小学校児童数の推移及び将来推計(昭和50年度～令和11年度)

\*特別支援学級を含みます。

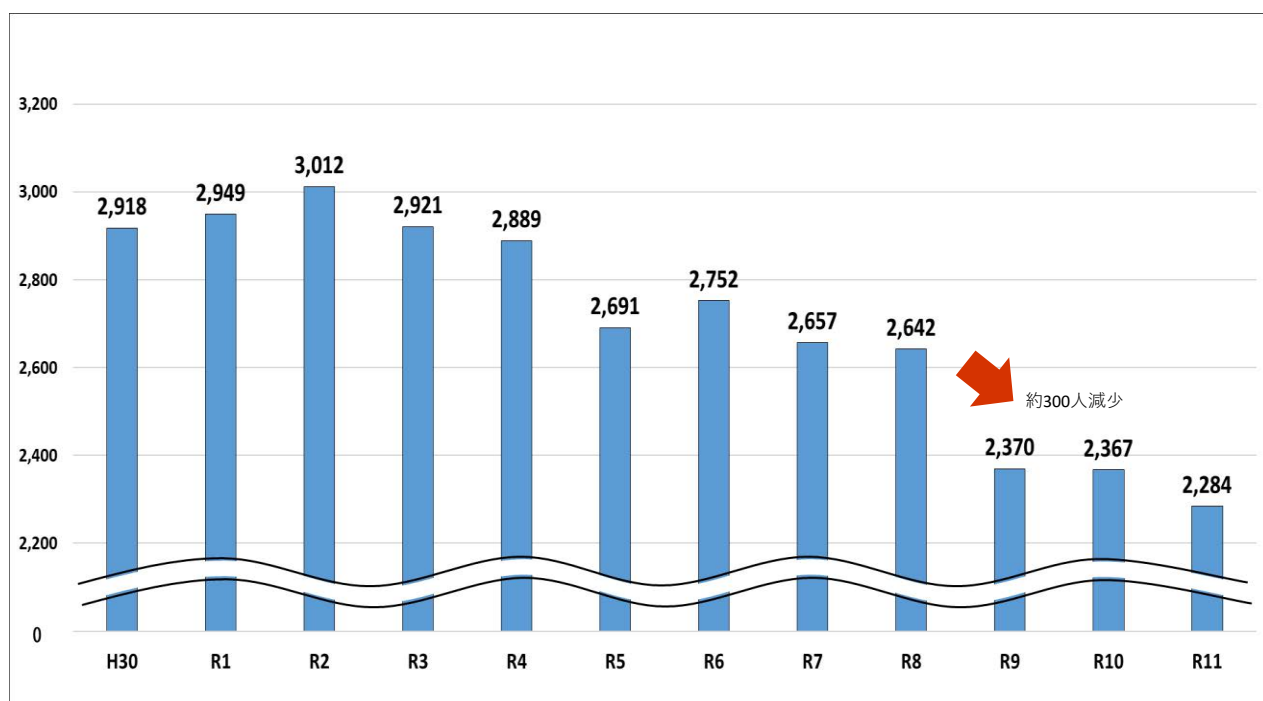
昭和57年度の27,387人をピークに減少傾向でしたが、平成28年度以降、微増に転じます。しかし、令和5年度以降は、再度減少していく見込みです。



## ②久留米市における小学校入学(予定)者数の推移(平成30年～令和11年度)

\*住民基本台帳上の人数です。

直近の入学者は、R2年度の約3,000人をピークに減少傾向に転じています。R9年度の入学予定者は、R8年度の入学予定者から約300人減少します。その後も、2,300人前後となる状況です。



## 久留米市立小学校 学校規模・校舎築年数 一覧表

学校番号	学校名 (計44校)	学校規模			校舎築年数					
		令和5年度			令和11年度(推計)			最古の校舎※1		
		通常学級数	児童数※2		通常学級数	児童数※2		建築年度	築年数	図中記号
01	西国分小	35	クラス	1,089人	27	クラス	888人	S42	築56年	◎
02	荘島小	6	クラス	150人	6	クラス	157人	S28	築70年	◎
03	日吉小	18	クラス	519人	18	クラス	505人	H28	築07年	
04	篠山小	18	クラス	523人	15	クラス	441人	H29	築06年	
05	京町小	12	クラス	257人	10	クラス	239人	H30	築05年	
06	南薫小	16	クラス	470人	15	クラス	416人	S40	築58年	◎
07	鳥飼小	18	クラス	502人	18	クラス	531人	H12	築23年	
08	長門石小	13	クラス	344人	11	クラス	232人	S52	築46年	○
09	小森野小	12	クラス	317人	8	クラス	185人	S42	築56年	◎
10	金丸小	20	クラス	615人	18	クラス	536人	S36	築62年	◎
11	東国分小	18	クラス	577人	19	クラス	556人	S40	築58年	◎
12	御井小	15	クラス	421人	14	クラス	399人	S43	築55年	◎
13	南小	31	クラス	1,012人	29	クラス	910人	S44	築54年	◎
14	合川小	22	クラス	633人	18	クラス	491人	S42	築56年	◎
15	山川小	14	クラス	416人	12	クラス	300人	S42	築56年	◎
16	上津小	22	クラス	648人	19	クラス	578人	S43	築55年	◎
17	高良内小	18	クラス	486人	18	クラス	472人	S43	築55年	◎
18	宮ノ陣小	14	クラス	401人	12	クラス	337人	S50	築48年	○
19	山本小	6	クラス	134人	6	クラス	127人	S47	築51年	○
20	草野小	6	クラス	65人	6	クラス	76人	S50	築48年	○
21	安武小	12	クラス	288人	10	クラス	235人	S34	築64年	◎
22	荒木小	25	クラス	793人	23	クラス	698人	S42	築56年	◎
23	大善寺小	16	クラス	429人	12	クラス	341人	S51	築47年	○
24	善導寺小	15	クラス	456人	15	クラス	433人	S53	築45年	○
25	大橋小	6	クラス	62人	5	クラス	57人	S55	築43年	○
26	青峰小	6	クラス	49人	4	クラス	33人	S48	築50年	○
27	津福小	18	クラス	584人	18	クラス	500人	S52	築46年	○
28	船越小	6	クラス	91人	5	クラス	66人	S53	築45年	○
29	水縄小	8	クラス	175人	8	クラス	190人	S59	築39年	
30	田主丸小	12	クラス	328人	9	クラス	217人	S48	築50年	○
31	水分小	6	クラス	93人	6	クラス	110人	S58	築40年	
32	竹野小	6	クラス	103人	6	クラス	105人	S41	築57年	◎
33	川会小	6	クラス	102人	6	クラス	93人	S51	築47年	○
34	柴刈小	6	クラス	65人	5	クラス	62人	H16	築19年	
35	弓削小	6	クラス	125人	6	クラス	103人	S52	築46年	○
36	北野小	18	クラス	470人	14	クラス	394人	H14	築21年	
37	大城小	6	クラス	198人	9	クラス	208人	S42	築56年	◎
38	金島小	6	クラス	83人	6	クラス	77人	S43	築55年	◎
39	城島小	12	クラス	269人	11	クラス	225人	S46	築52年	○
41	江上小	6	クラス	111人	6	クラス	73人	S45	築53年	◎
42	青木小	6	クラス	91人	5	クラス	48人	S52	築46年	○
44	西牟田小	13	クラス	365人	12	クラス	306人	S44	築54年	◎
45	犬塚小	14	クラス	417人	13	クラス	377人	S46	築52年	○
46	三瀬小	17	クラス	477人	15	クラス	467人	S45	築53年	◎

【凡例】



標準規模校以上：通常学級数 12学級以上

小規模校：通常学級数 6～11学級

過小規模校：通常学級数 5学級以下\*

～S45年度以前の校舎を保有 ◎

S46～S55年度の校舎を保有 ○

(\* 複式学級が発生している学校)

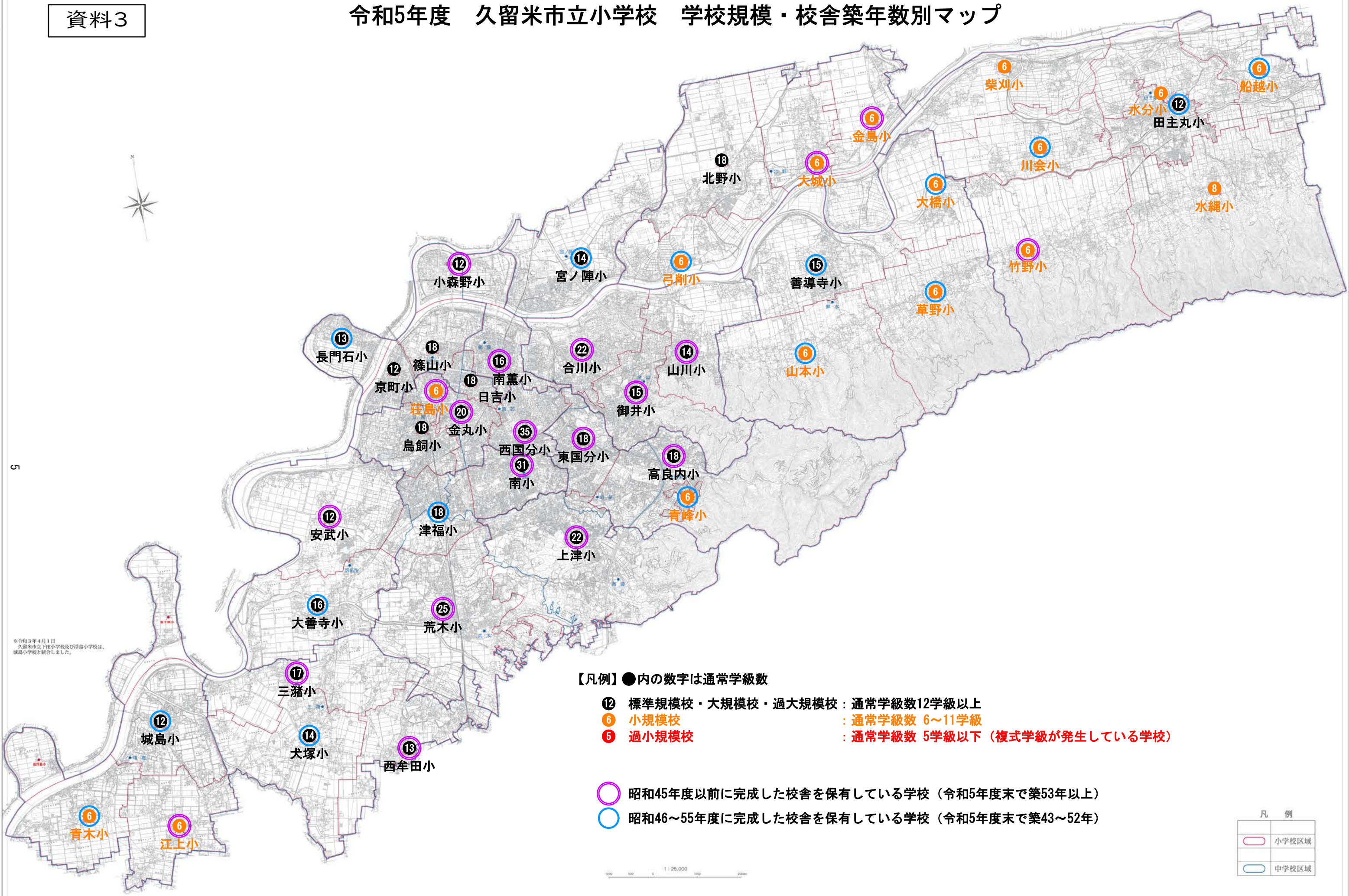
(築年数は令和5年度末時点)

(参考) S46年…十勝沖地震(S43年)を踏まえて、構造基準が改正された。  
S56年…これまでの耐震基準が見直され、新耐震基準に改正された。

(特記) ※1 本表の「最古の校舎」には「屋内運動場(体育館)」「給食室」「倉庫等の小規模施設」を含みません。  
なお、市立学校の校舎は「耐震診断」を実施済みであり、「耐震改修工事」を完了しています。  
※2 本表の学校規模に対する学級数・児童数は「通常学級数及びその児童数」を表しています。



# 令和5年度 久留米市立小学校 学校規模・校舎築年数別マップ

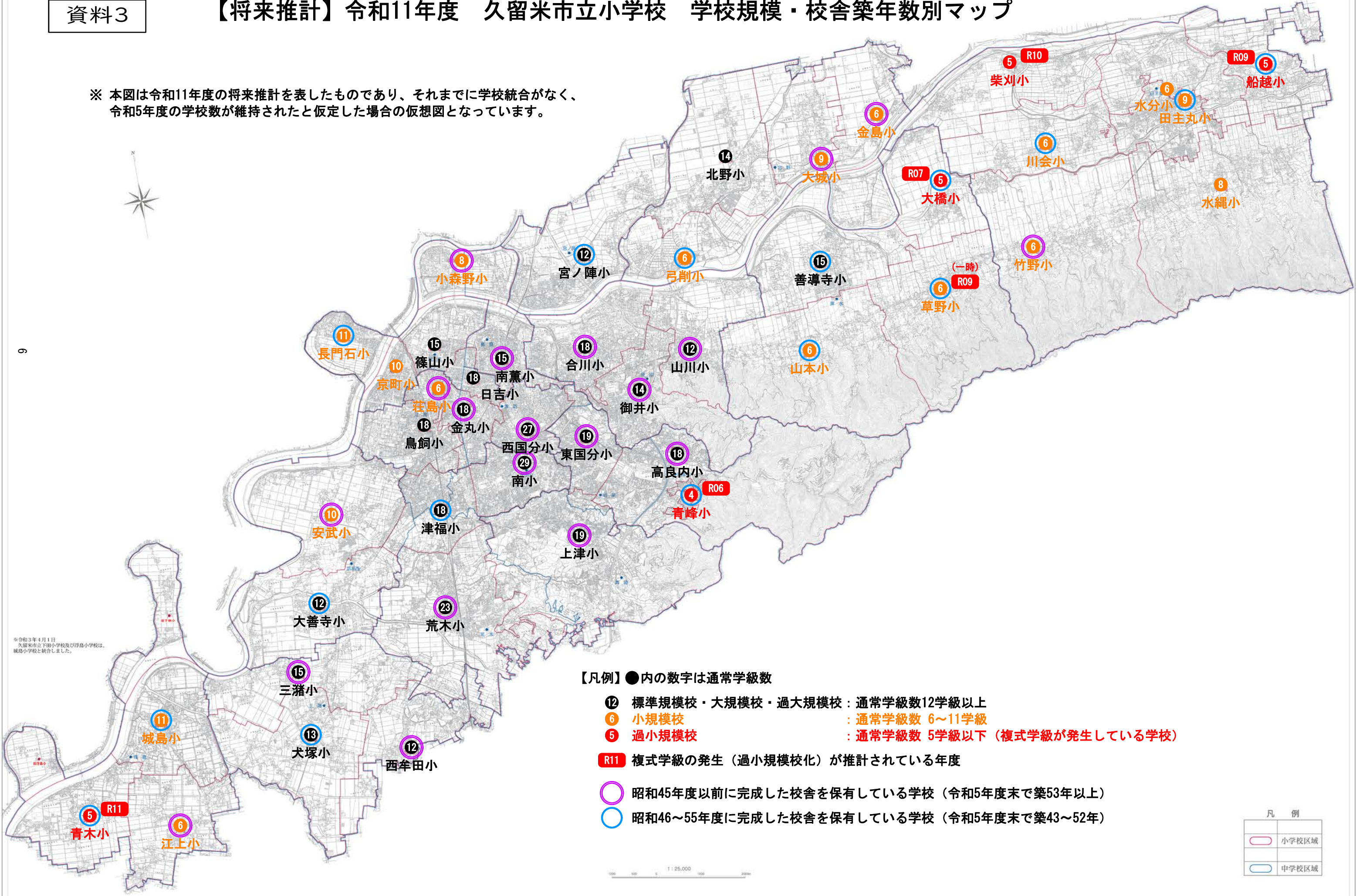


※令和3年4月1日 久留米市立下田小学校及び浮島小学校は、城島小学校と統合しました。



# 【将来推計】令和11年度 久留米市立小学校 学校規模・校舎築年数別マップ

※ 本図は令和11年度の将来推計を表したものであり、それまでに学校統合がなく、令和5年度の学校数が維持されたと仮定した場合の仮想図となっています。



【凡例】●内の数字は通常学級数

- 12 標準規模校・大規模校・過大規模校：通常学級数12学級以上
- 6 小規模校：通常学級数 6～11学級
- 5 過小規模校：通常学級数 5学級以下（複式学級が発生している学校）
- R11 複式学級の発生（過小規模校化）が推計されている年度

- 昭和45年度以前に完成した校舎を保有している学校（令和5年度末で築53年以上）
- 昭和46～55年度に完成した校舎を保有している学校（令和5年度末で築43～52年）

凡例

	小学校区域
	中学校区域



資料4

小学校ごとの児童数・学級数の推移及び将来推計

1 西国分小学校

校舎：築56年

Legend: 通常学級児童数 (Solid Blue Bar), 通常学級児童数 (推計) (Dotted Blue Bar), 通常学級数 (Solid Circle), 通常学級数 (推計) (Dotted Circle), 【学級数】 12~ (Standard Scale Above), 6~11 (Small Scale), ~5 (Over Small Scale)

Year	通常学級児童数	通常学級児童数 (推計)	通常学級数	通常学級数 (推計)
S50	1,060		29	
S52	1,111		30	
S54	1,062		27	
S56	1,079		27	
S58	1,063		27	
S60	1,068		27	
S62	1,077		28	
H01	1,009		26	
H03	983		25	
H05	987		25	
H07	1,018		25	
H09	1,030		26	
H11	1,029		27	
H13	1,007		27	
H15	1,059		29	
H17	1,107		29	
H19	1,121		30	
H21	1,126		30	
H23	1,114		31	
H25	1,111		31	
H27	1,101		30	
H29	1,109		30	
R01	1,122		30	
R03	1,133		31	
R05	1,124		31	
R07	1,124		31	
R09	1,096		30	
R11	1,069		30	
R13	1,042		30	
R15	1,013		28	
R17	996		27	
R19	994		28	
R21	994		28	
R23	988		28	
R25	948		29	
R27	930		28	
R29	907		27	
R31	882		27	
R33	857		26	
R35	878		25	
R37	908		26	
R39	920		27	
R41	964		30	
R43	993		31	
R45	1,061		32	
R47	1,053		32	
R49	1,080		33	
R51	1,089		33	
R53	1,070		33	
R55	1,058		33	
R57	1,035		32	
R59	988		31	
R61	933		28	
R63	888		27	

2 荘島小学校

校舎：築70年

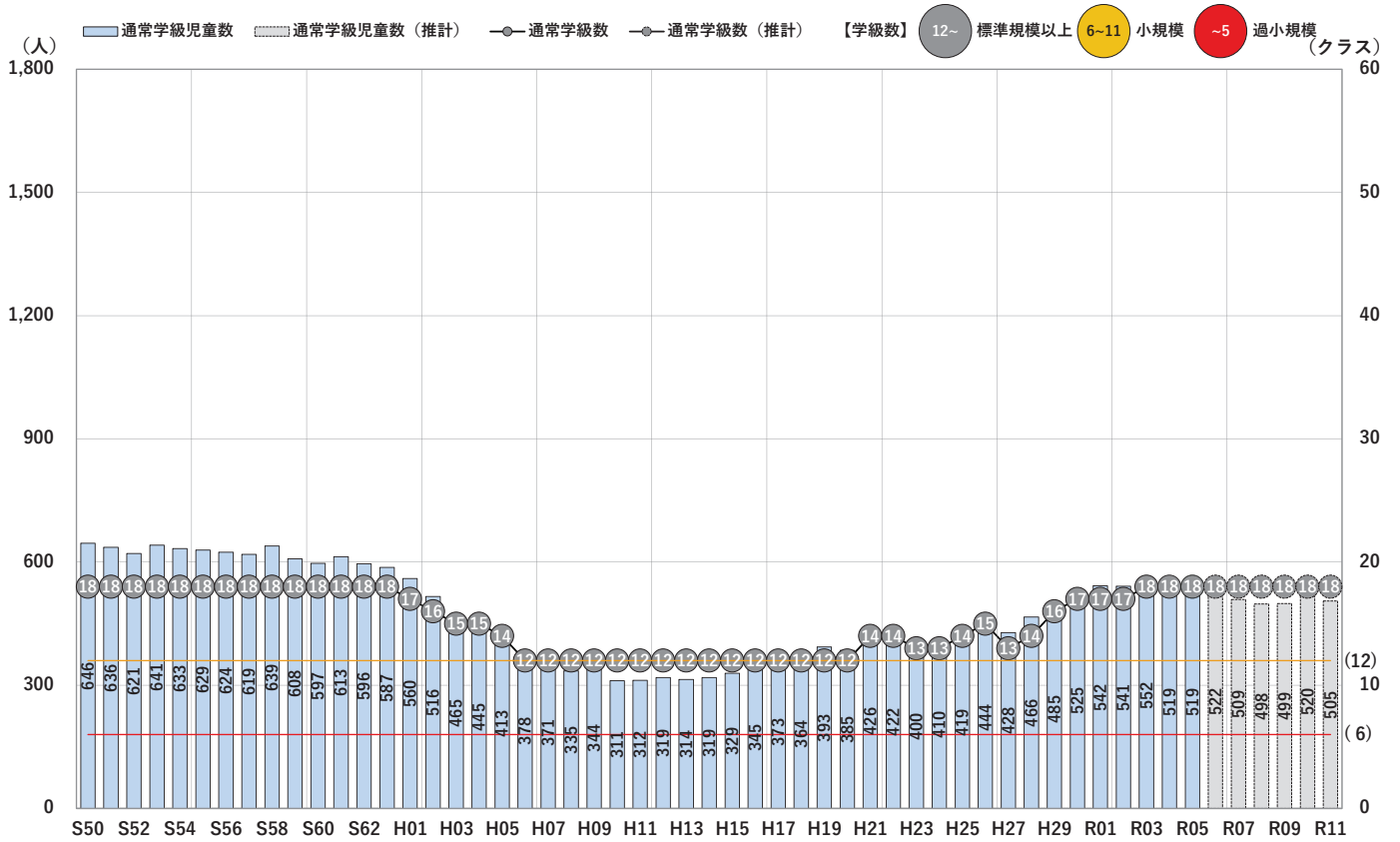
Legend: 通常学級児童数 (Solid Blue Bar), 通常学級児童数 (推計) (Dotted Blue Bar), 通常学級数 (Solid Circle), 通常学級数 (推計) (Dotted Circle), 【学級数】 12~ (Standard Scale Above), 6~11 (Small Scale), ~5 (Over Small Scale)

Year	通常学級児童数	通常学級児童数 (推計)	通常学級数	通常学級数 (推計)
S50	504		14	
S52	506		15	
S54	494		15	
S56	490		14	
S58	504		15	
S60	497		15	
S62	461		14	
H01	424		14	
H03	410		14	
H05	396		14	
H07	387		14	
H09	357		14	
H11	314		12	
H13	304		13	
H15	300		13	
H17	286		13	
H19	298		13	
H21	325		13	
H23	321		13	
H25	306		12	
H27	290		12	
H29	279		11	
H31	268		10	
H33	264		10	
H35	252		9	
H37	285		12	
H39	280		11	
H41	273		9	
H43	269		9	
H45	265		9	
H47	262		9	
H49	263		9	
H51	272		11	
H53	253		9	
H55	242		8	
H57	222		8	
H59	213		9	
H61	200		8	
H63	180		7	
H65	150		6	
H67	152		6	
H69	144		6	
H71	136		6	
H73	146		6	
H75	157		7	
H77	167		6	
H79	156		6	
H81	150		6	
H83	148		6	
H85	137		6	
H87	141		6	
H89	140		6	
H91	154		6	
H93	157		6	

7

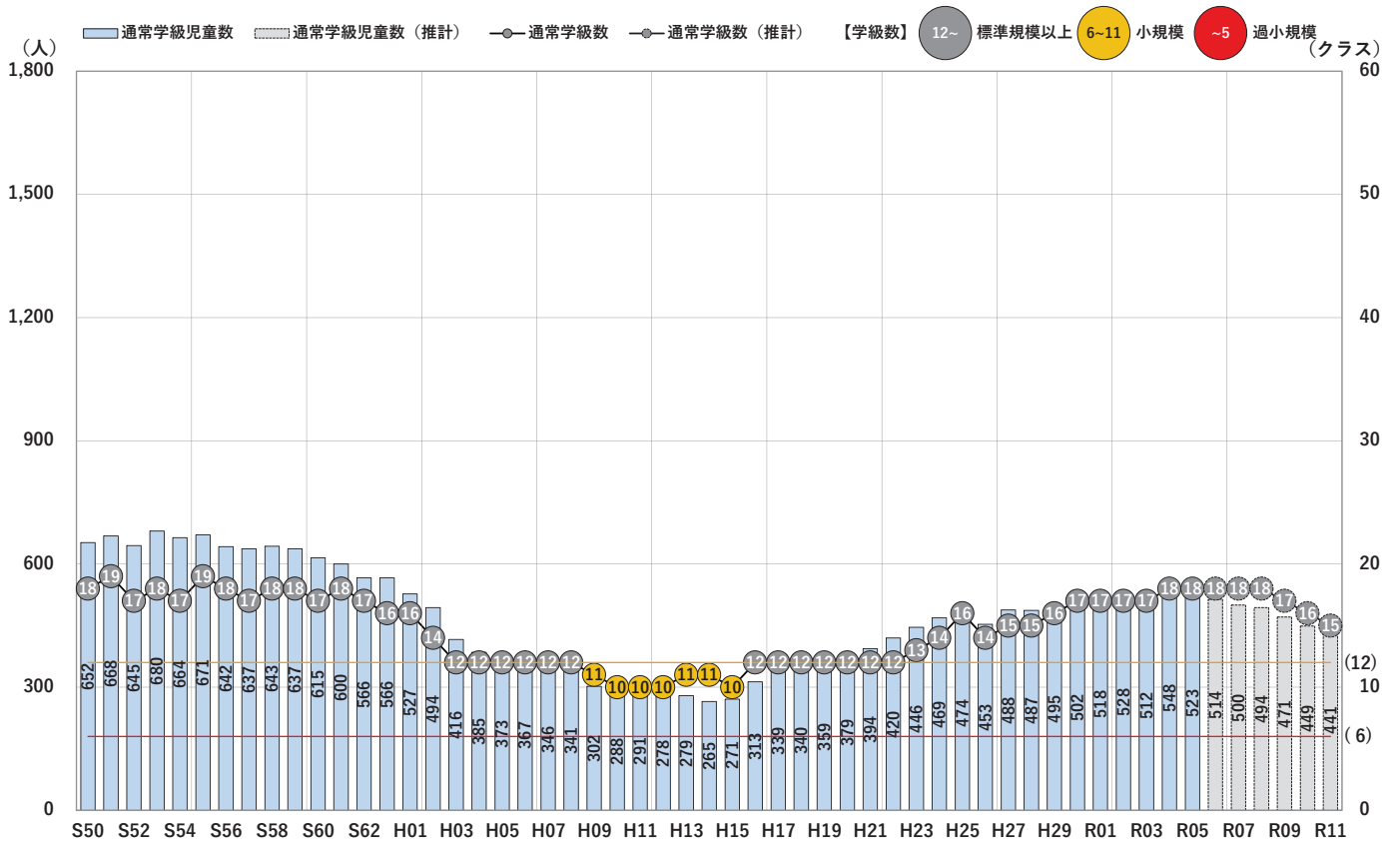
### 3 日吉小学校

校舎：築 07 年



### 4 篠山小学校

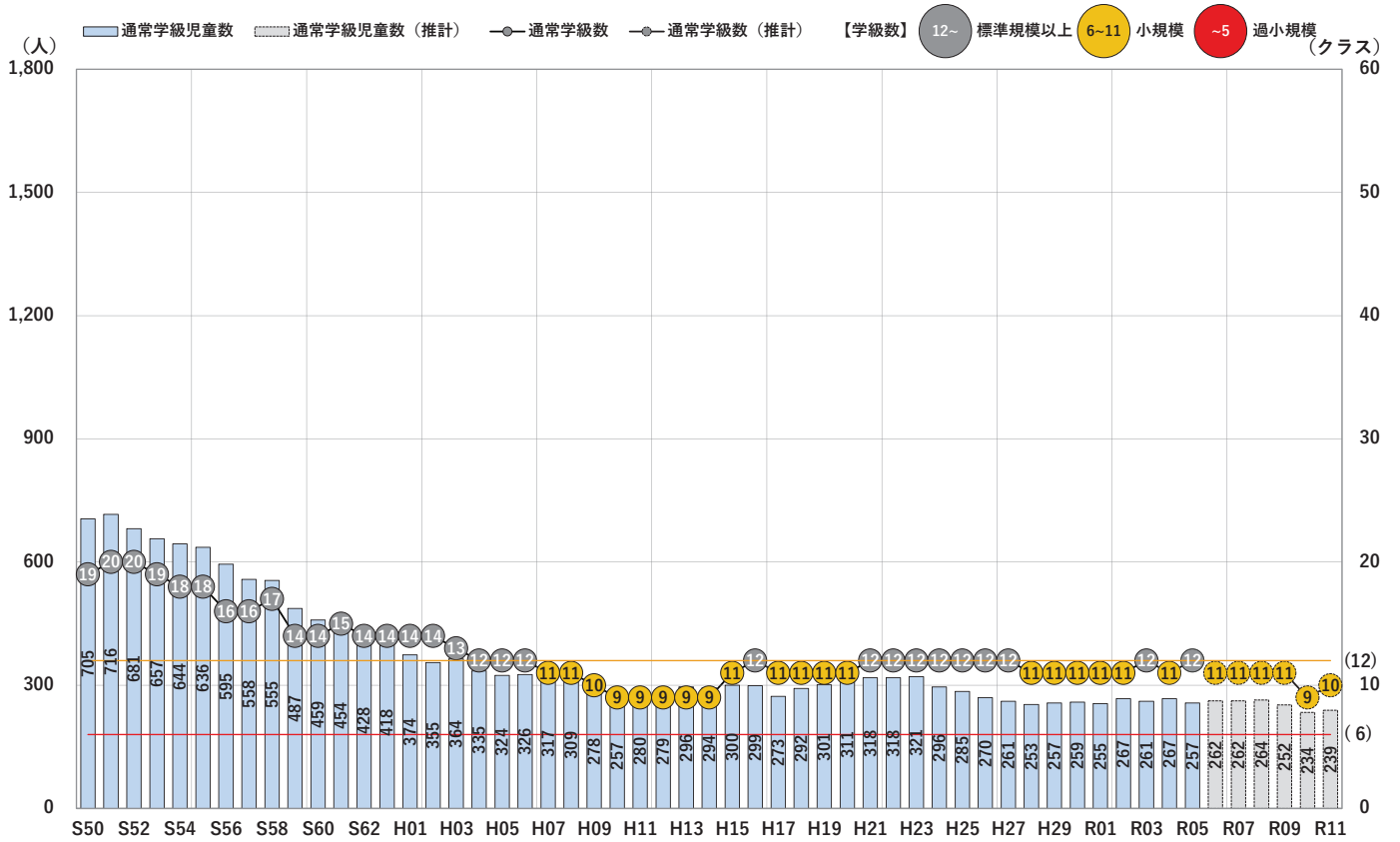
校舎：築 06 年





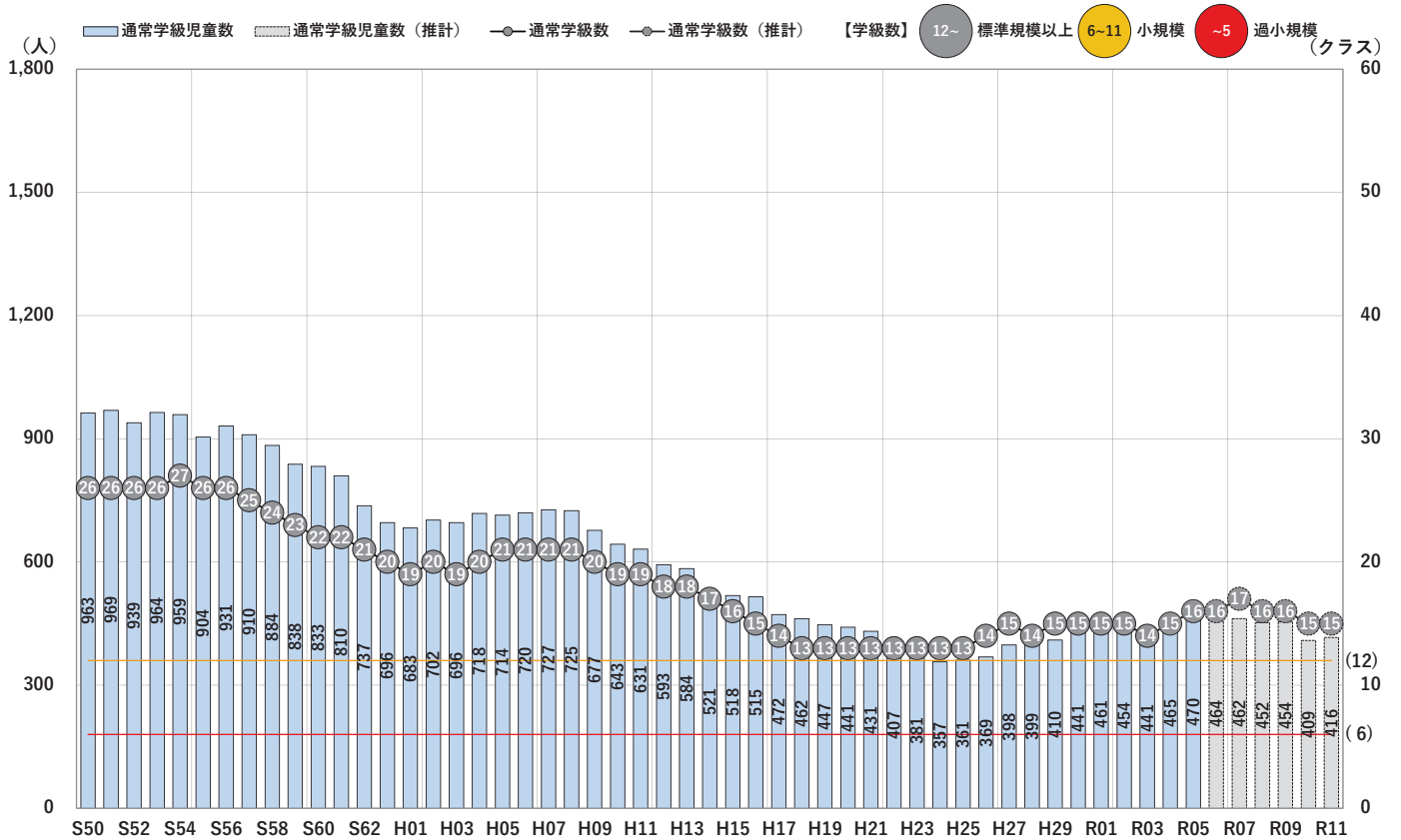
## 5 京町小学校

校舎：築 05 年



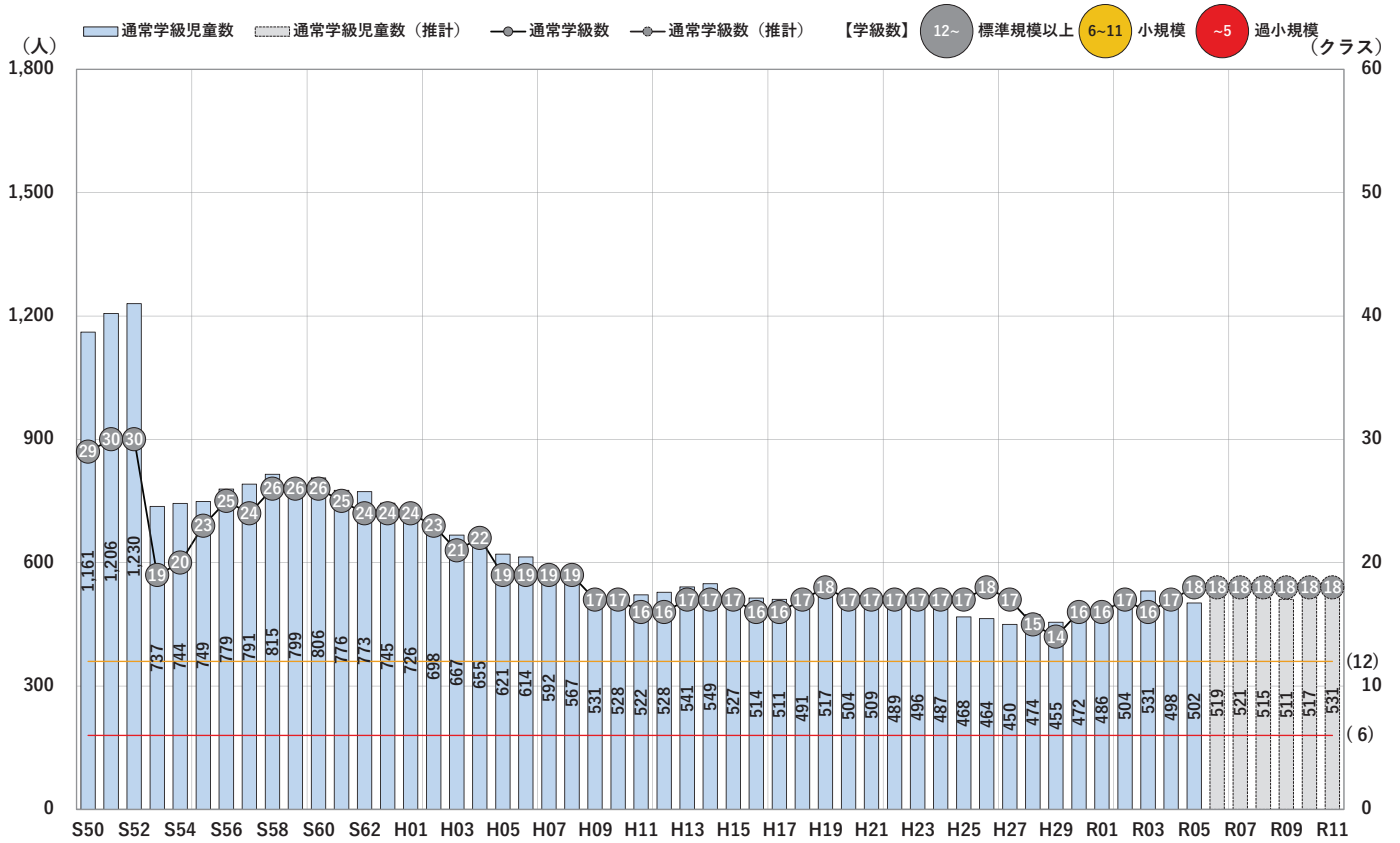
## 6 南薫小学校

校舎：築 58 年



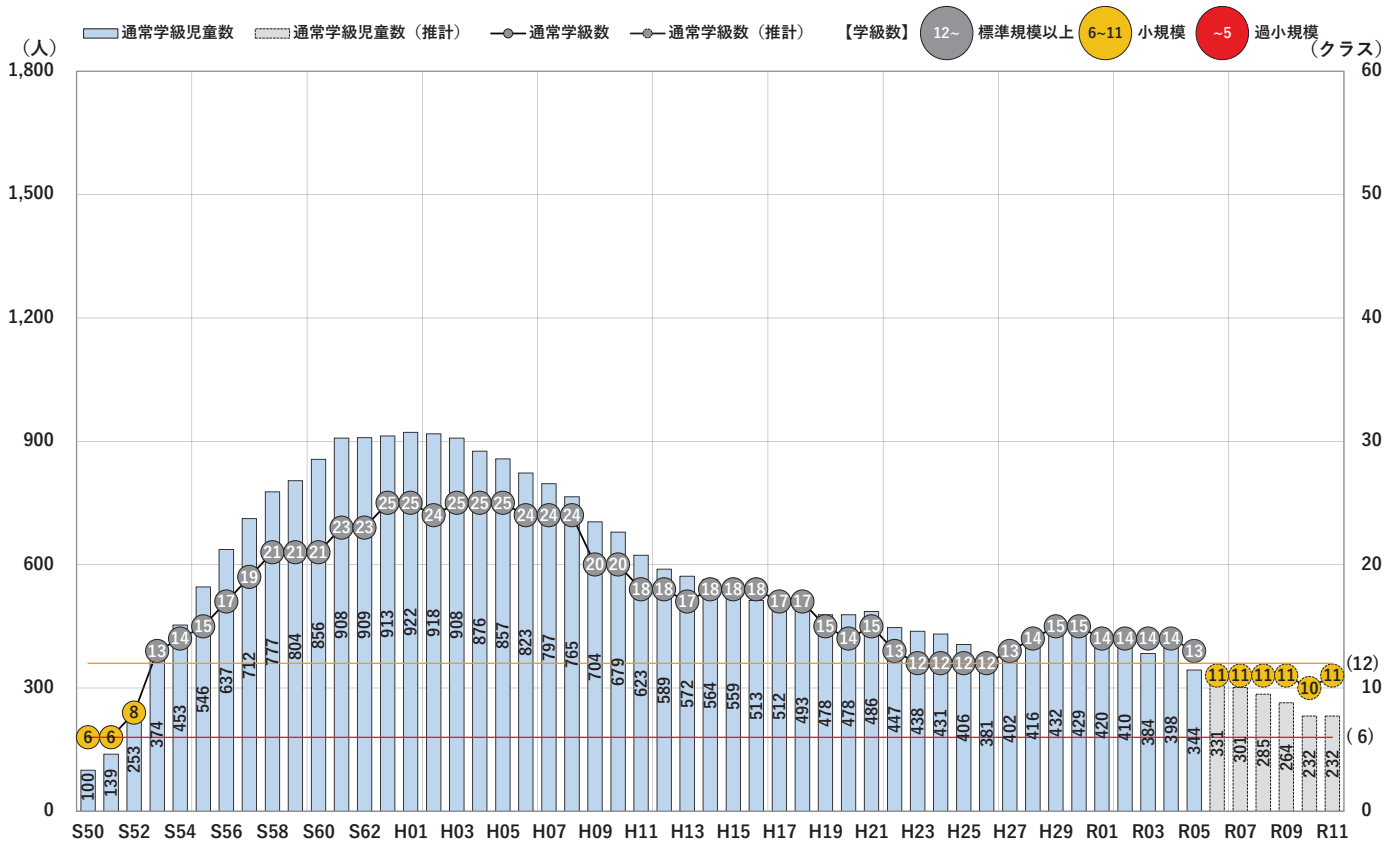
## 7 鳥飼小学校

校舎：築 23 年



## 8 長門石小学校

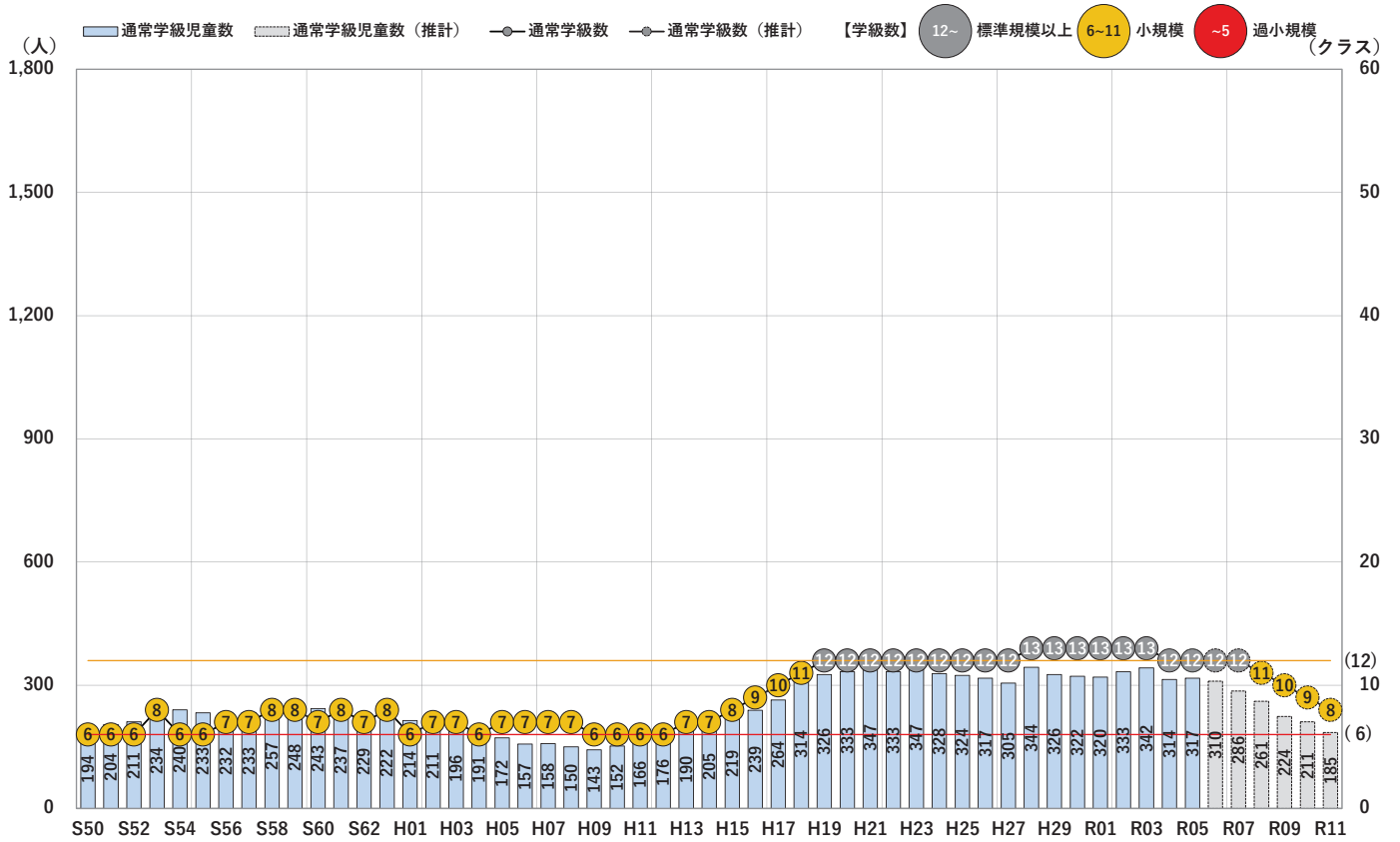
校舎：築 46 年





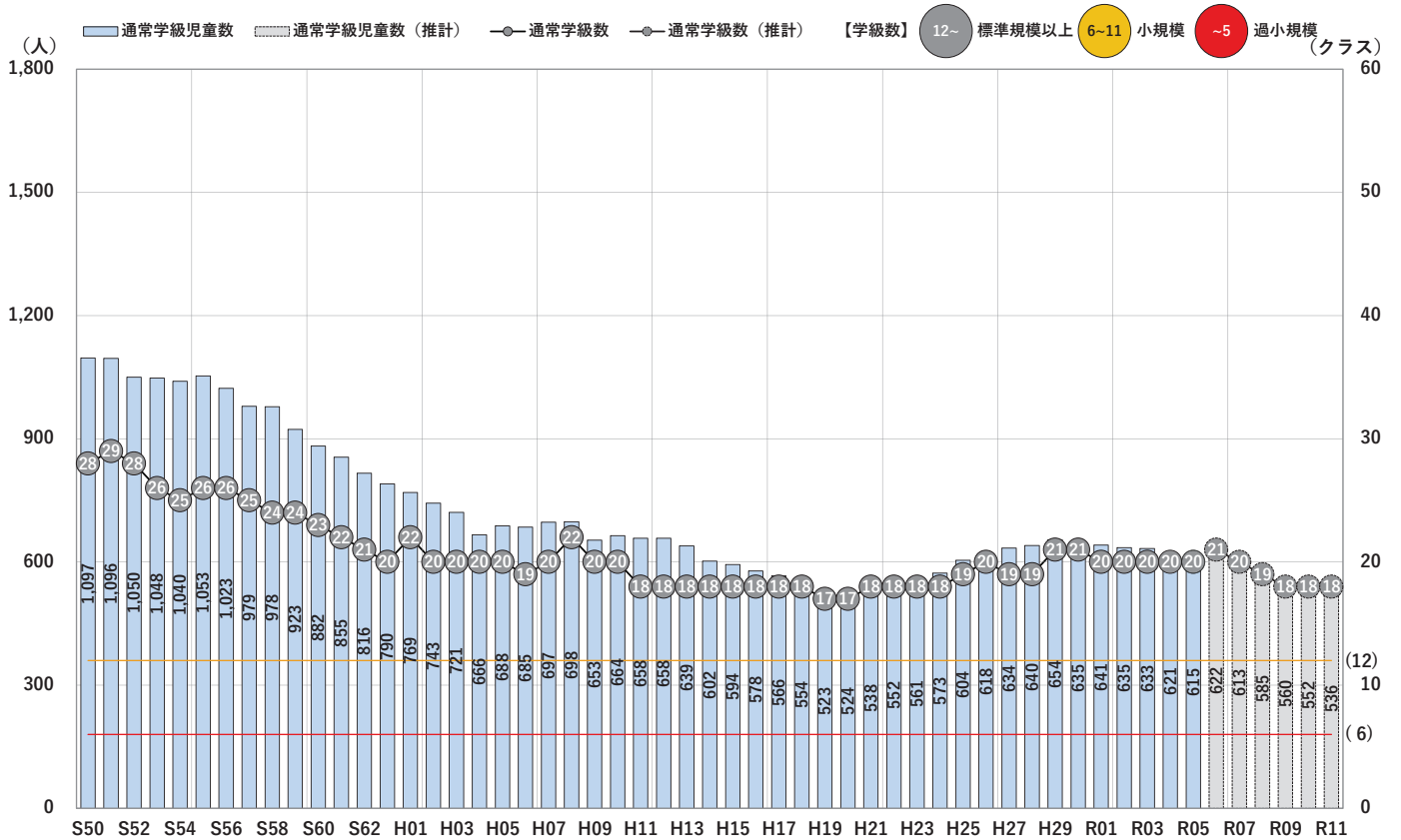
## 9 小森野小学校

校舎：築56年



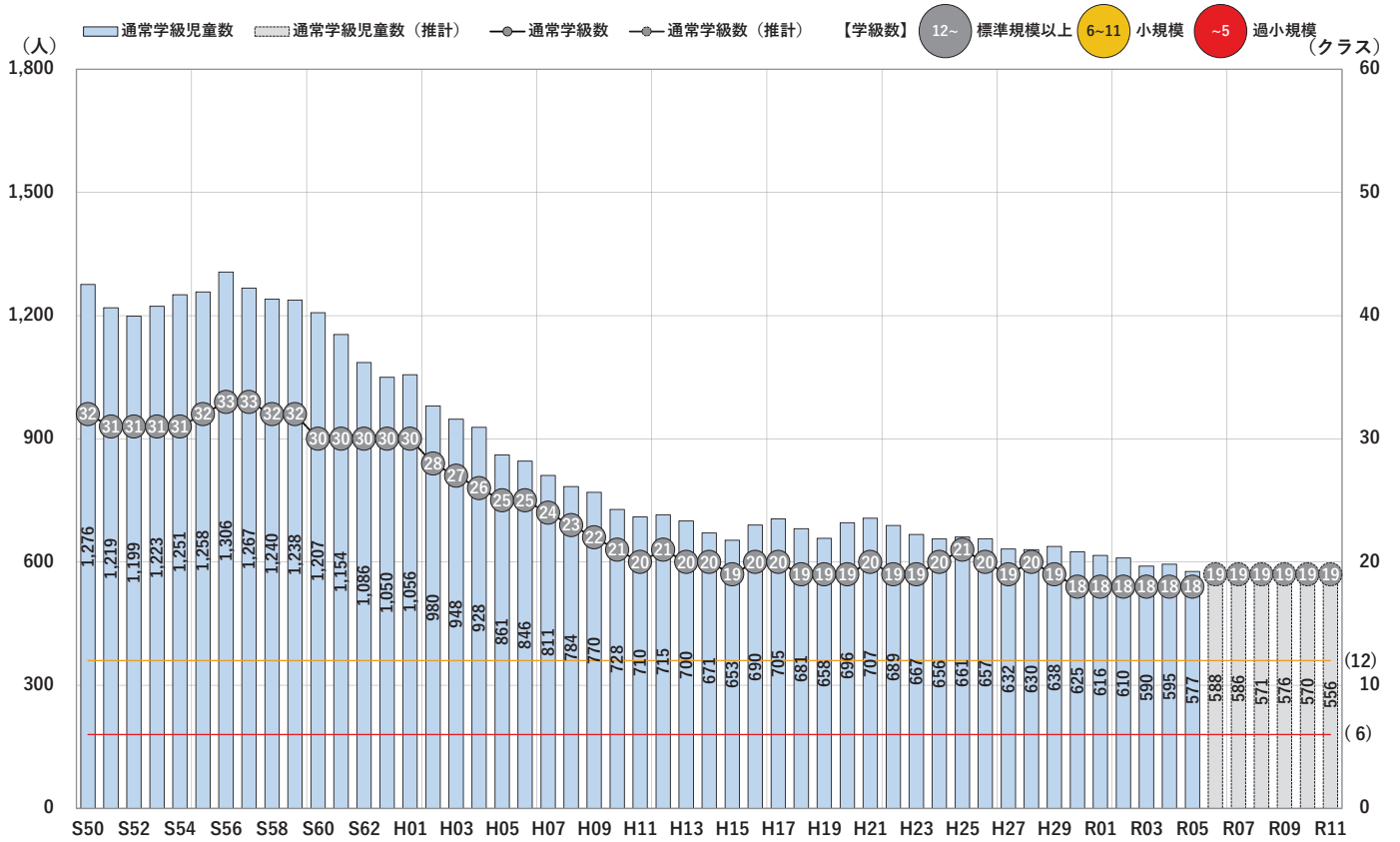
## 10 金丸小学校

校舎：築62年



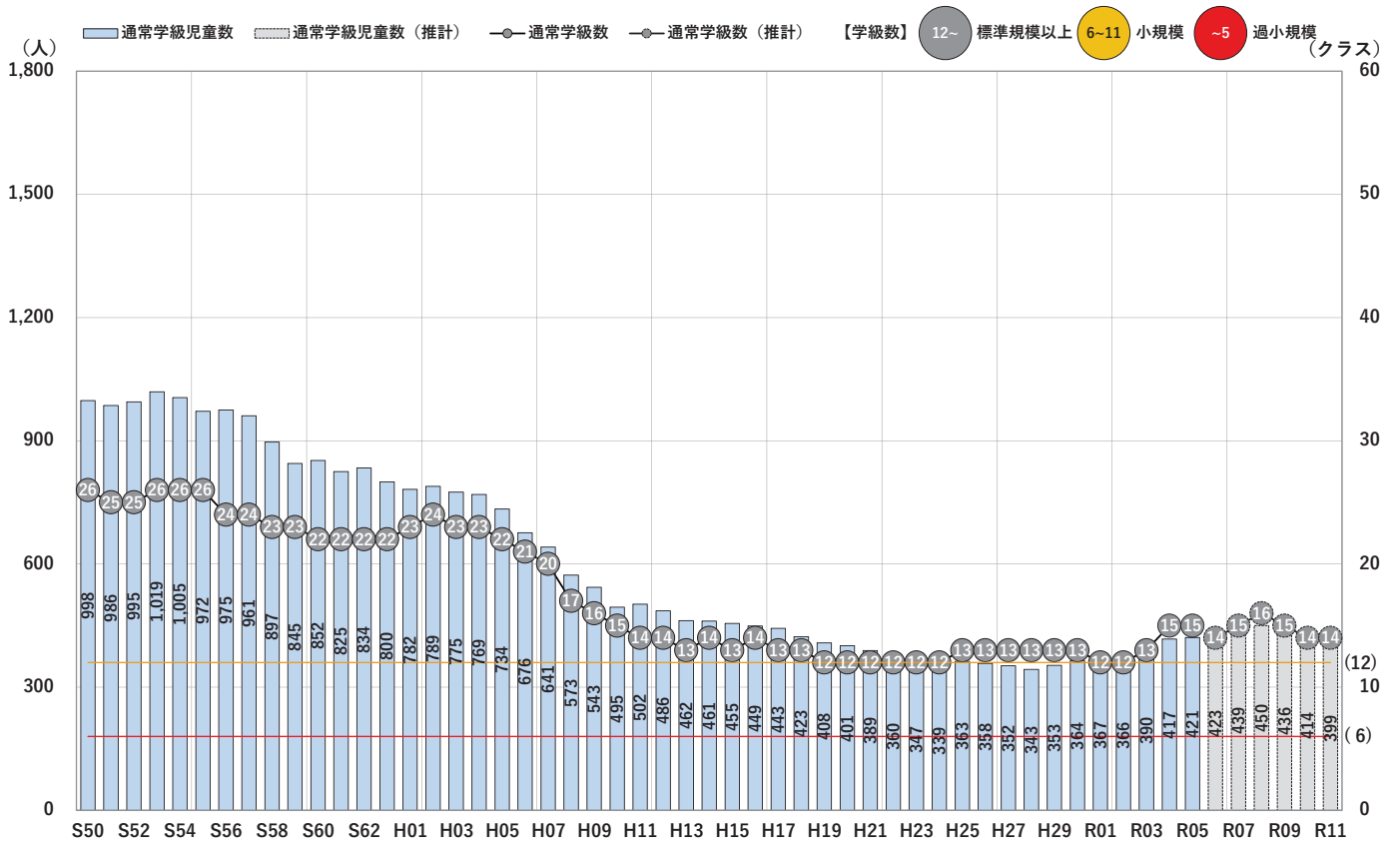
# 11 東国分小学校

校舎：築58年



# 12 御井小学校

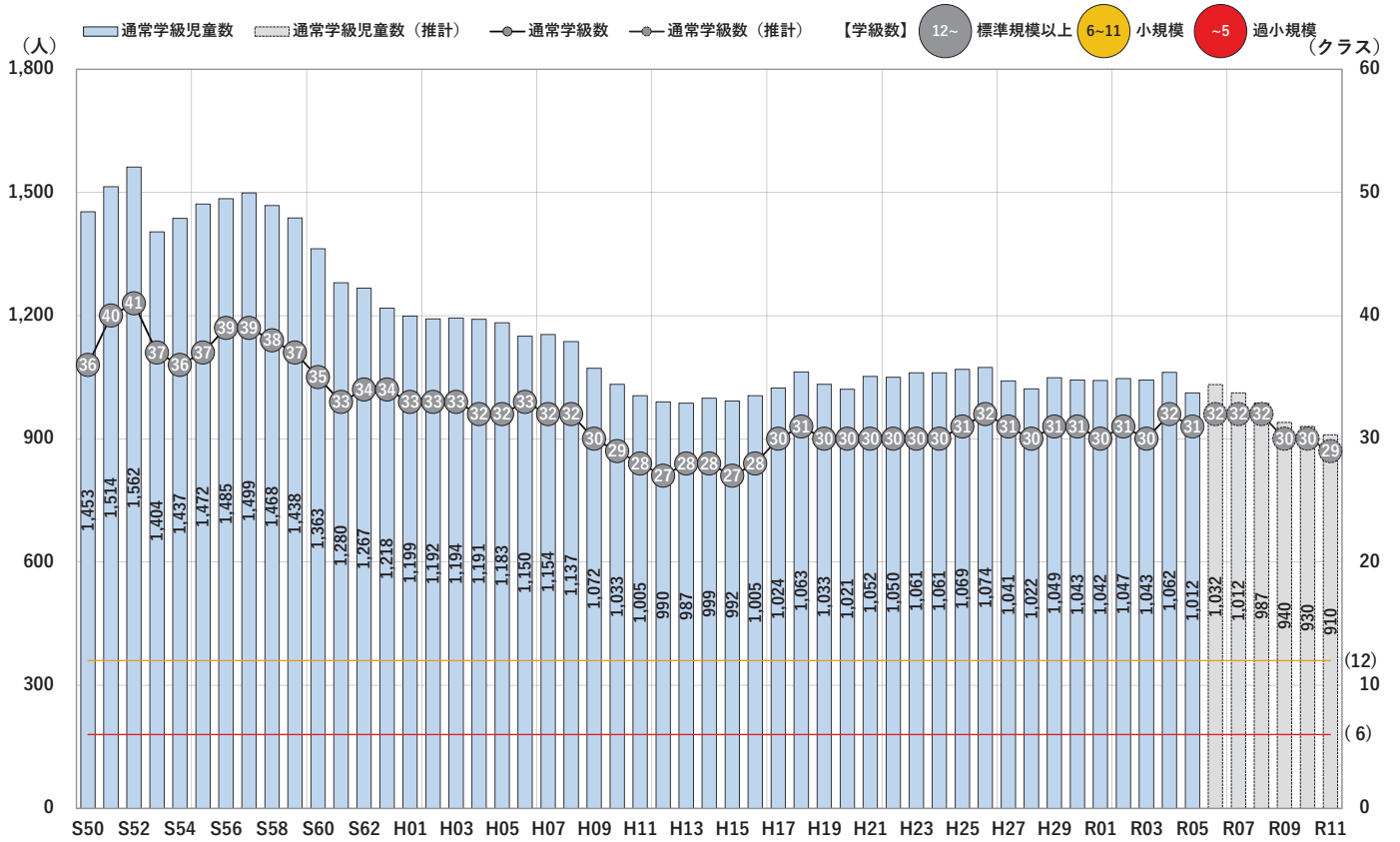
校舎：築55年





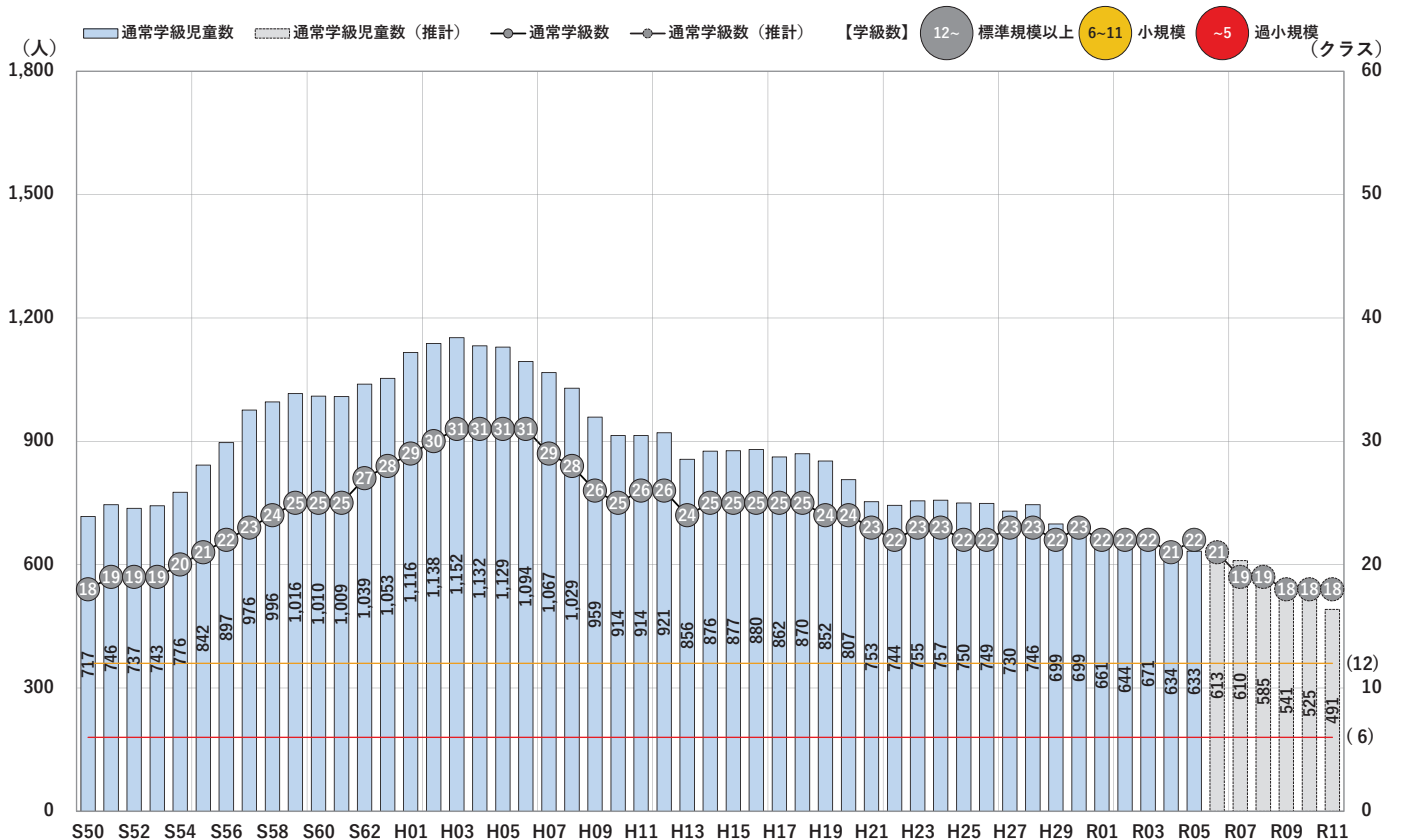
### 13 南小学校

校舎：築54年



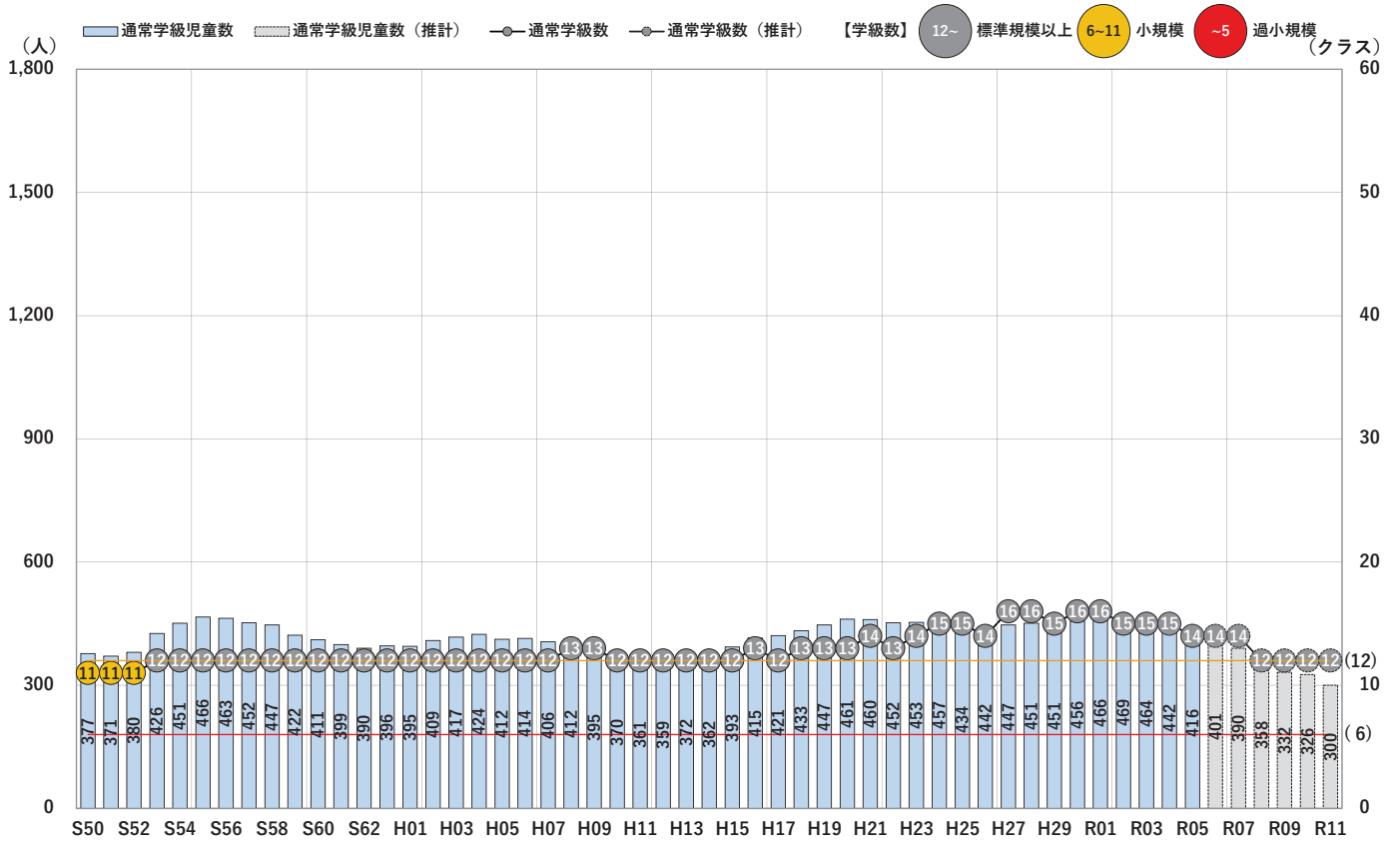
### 14 合川小学校

校舎：築56年



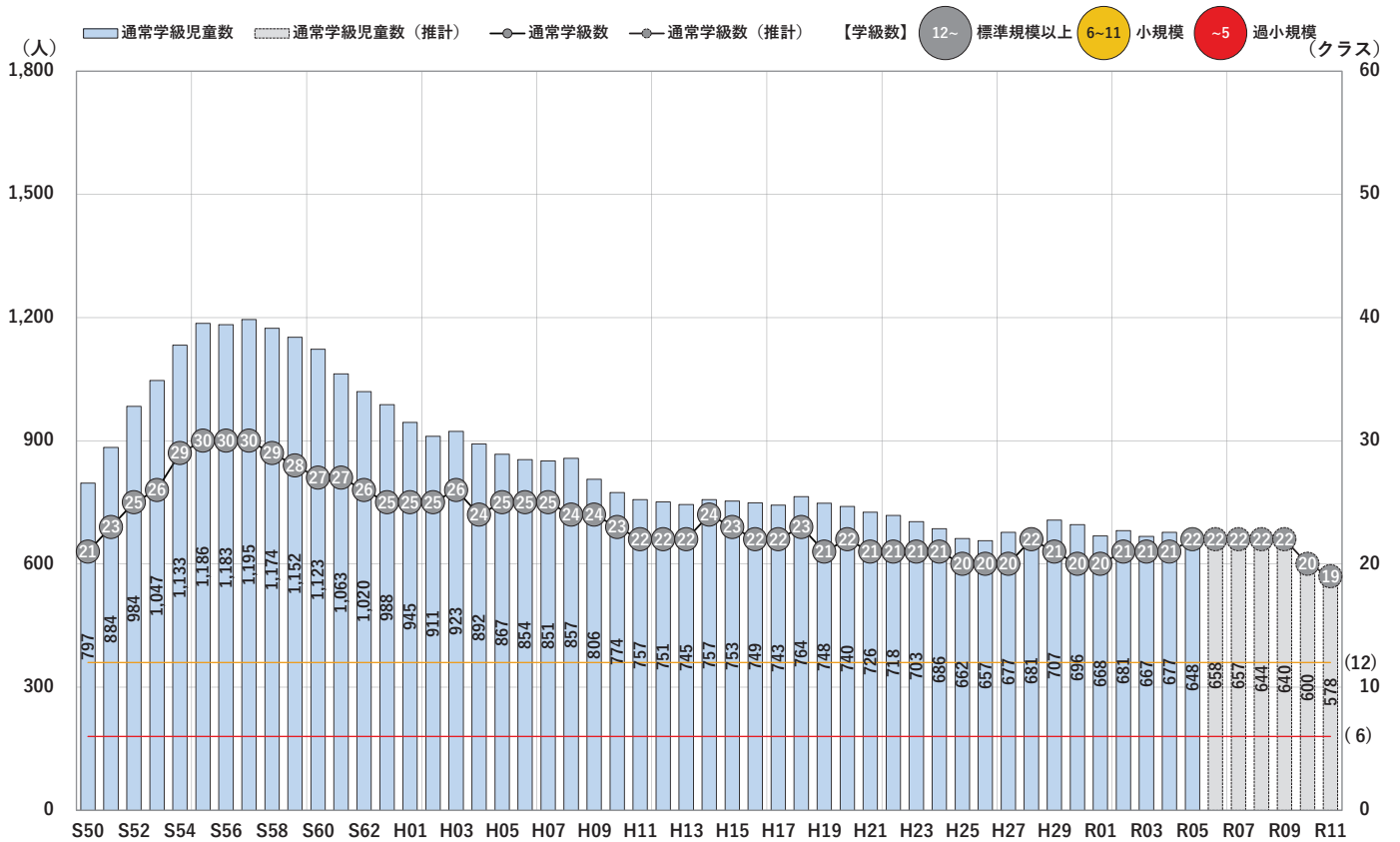
15 山川小学校

校舎：築56年



16 上津小学校

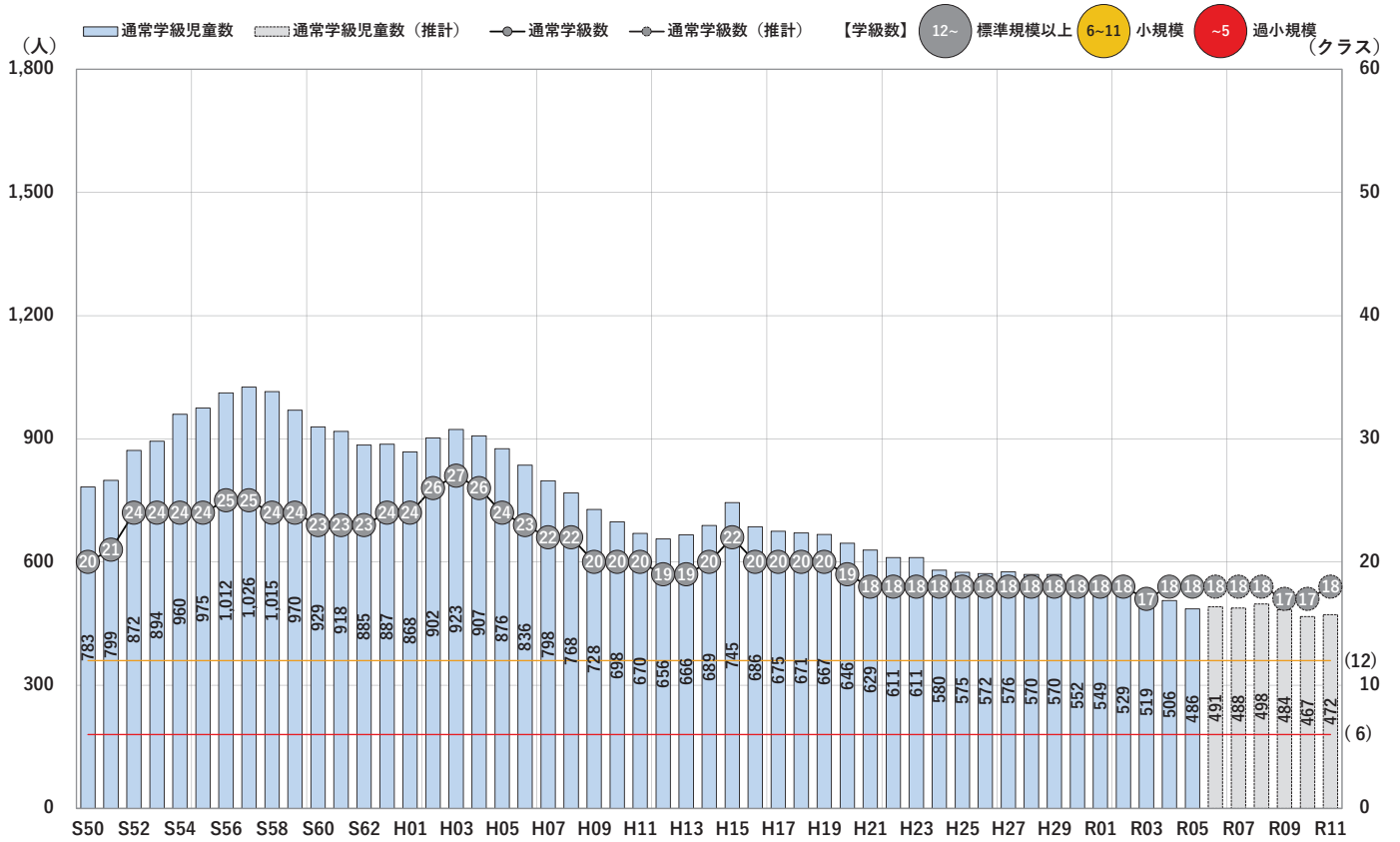
校舎：築55年





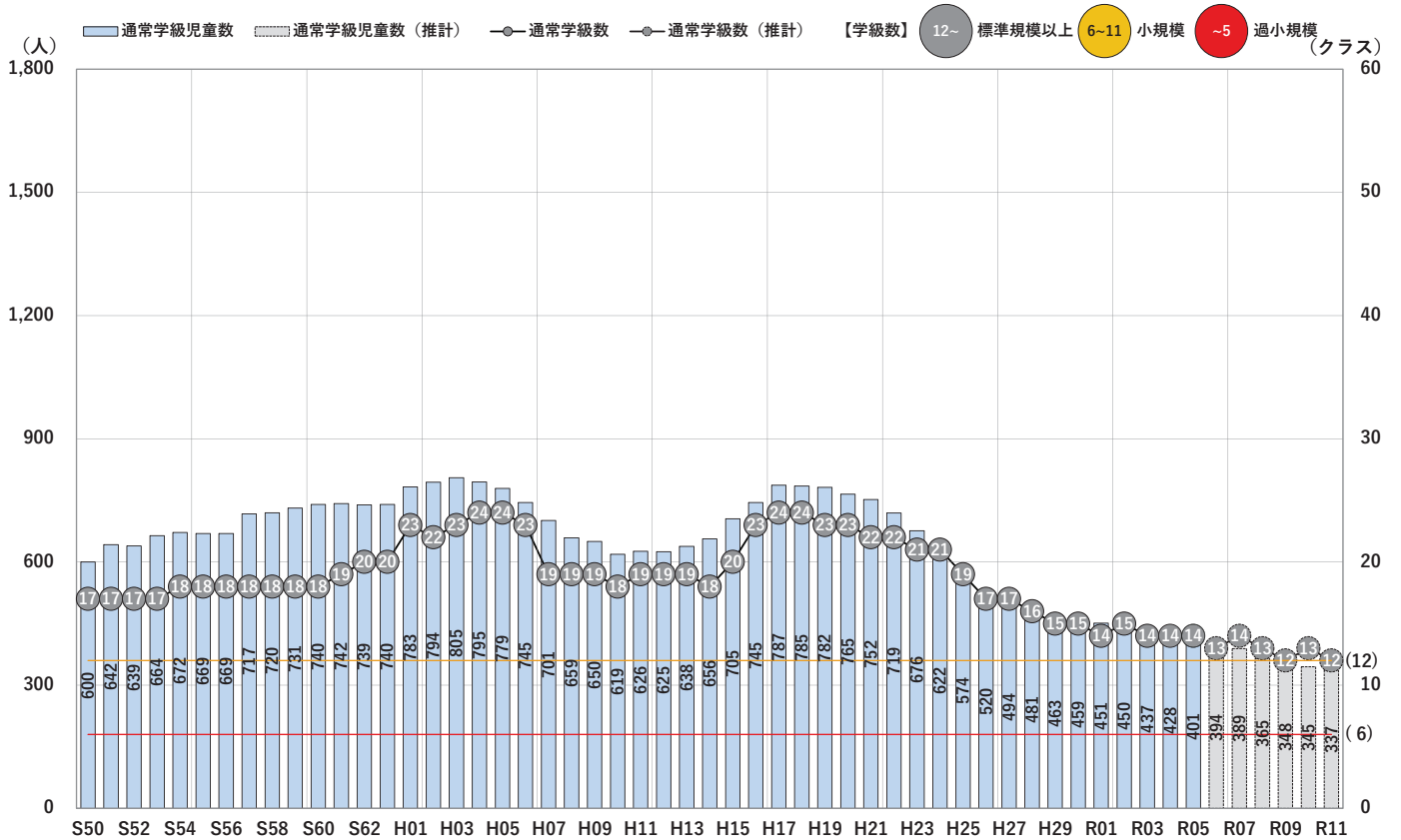
# 17 高良内小学校

校舎：築55年



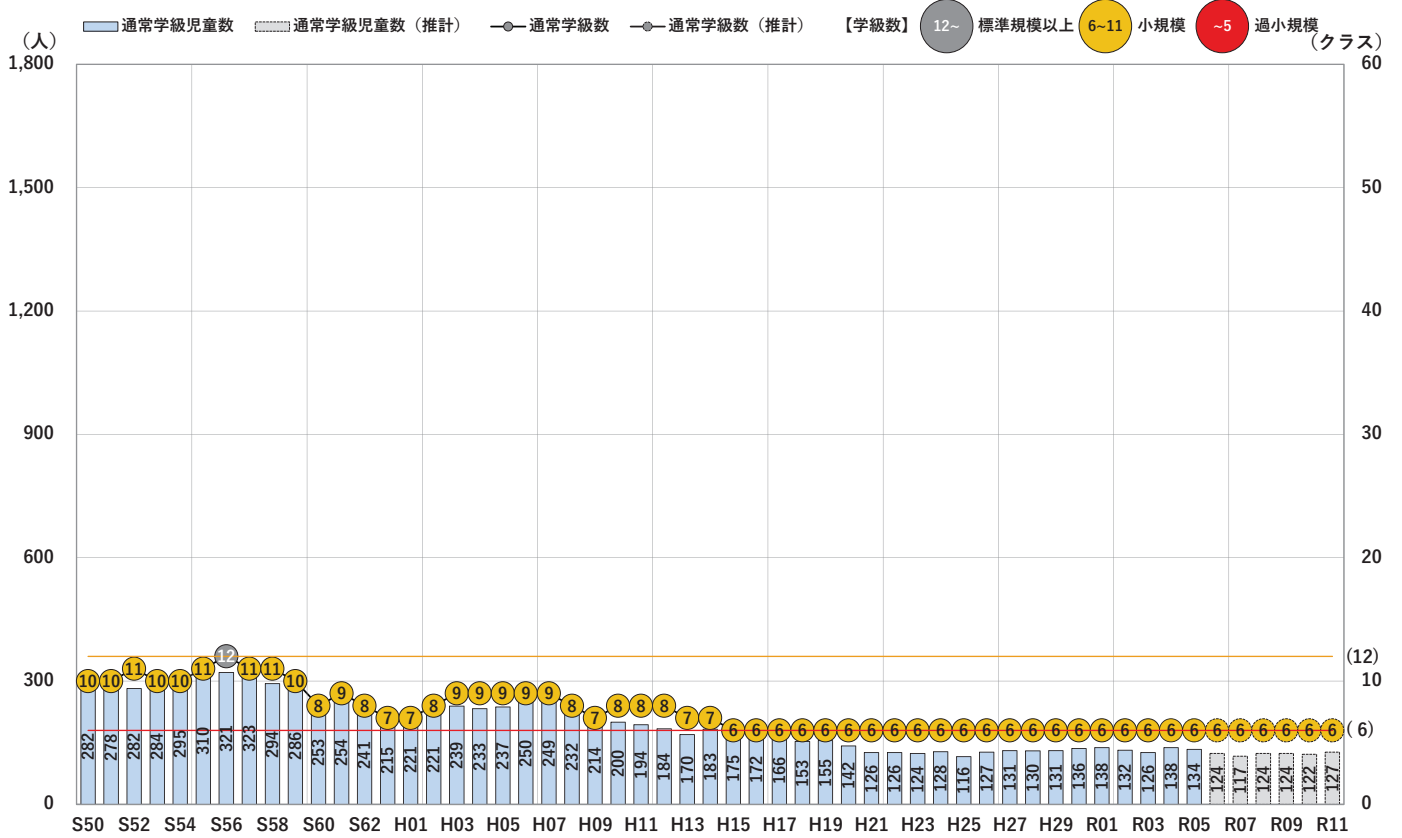
# 18 宮ノ陣小学校

校舎：築48年



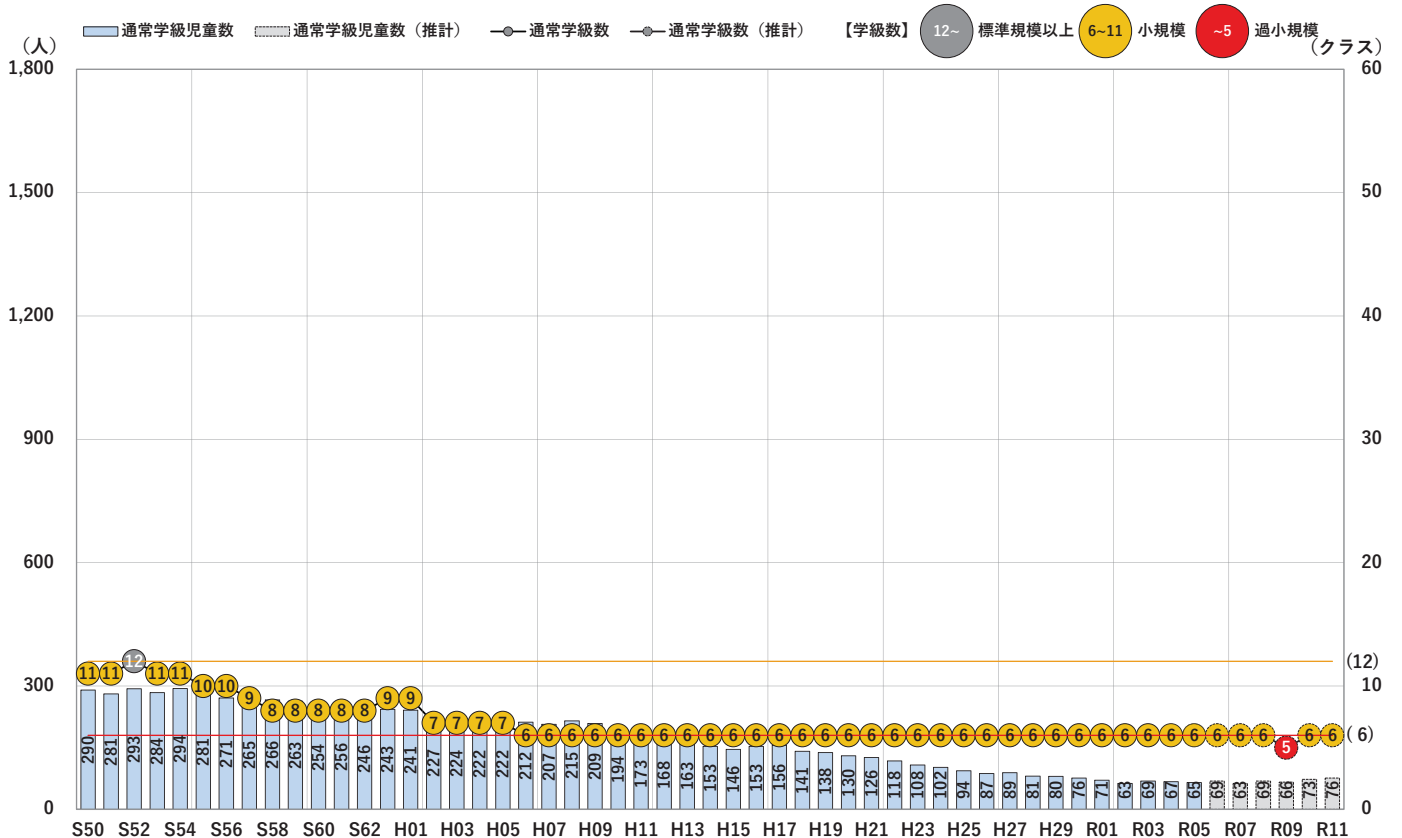
19 山本小学校

校舎：築51年



20 草野小学校

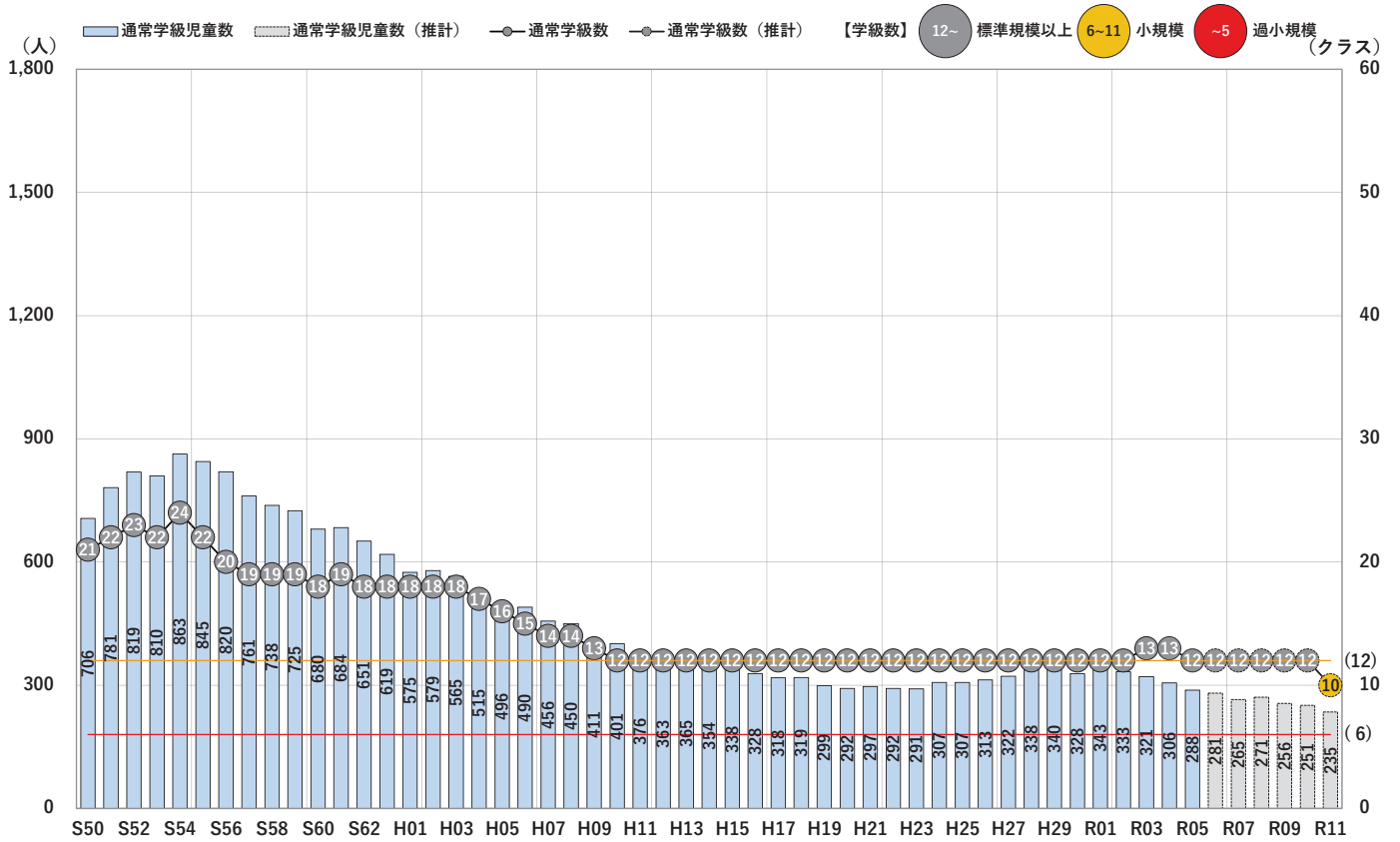
校舎：築48年





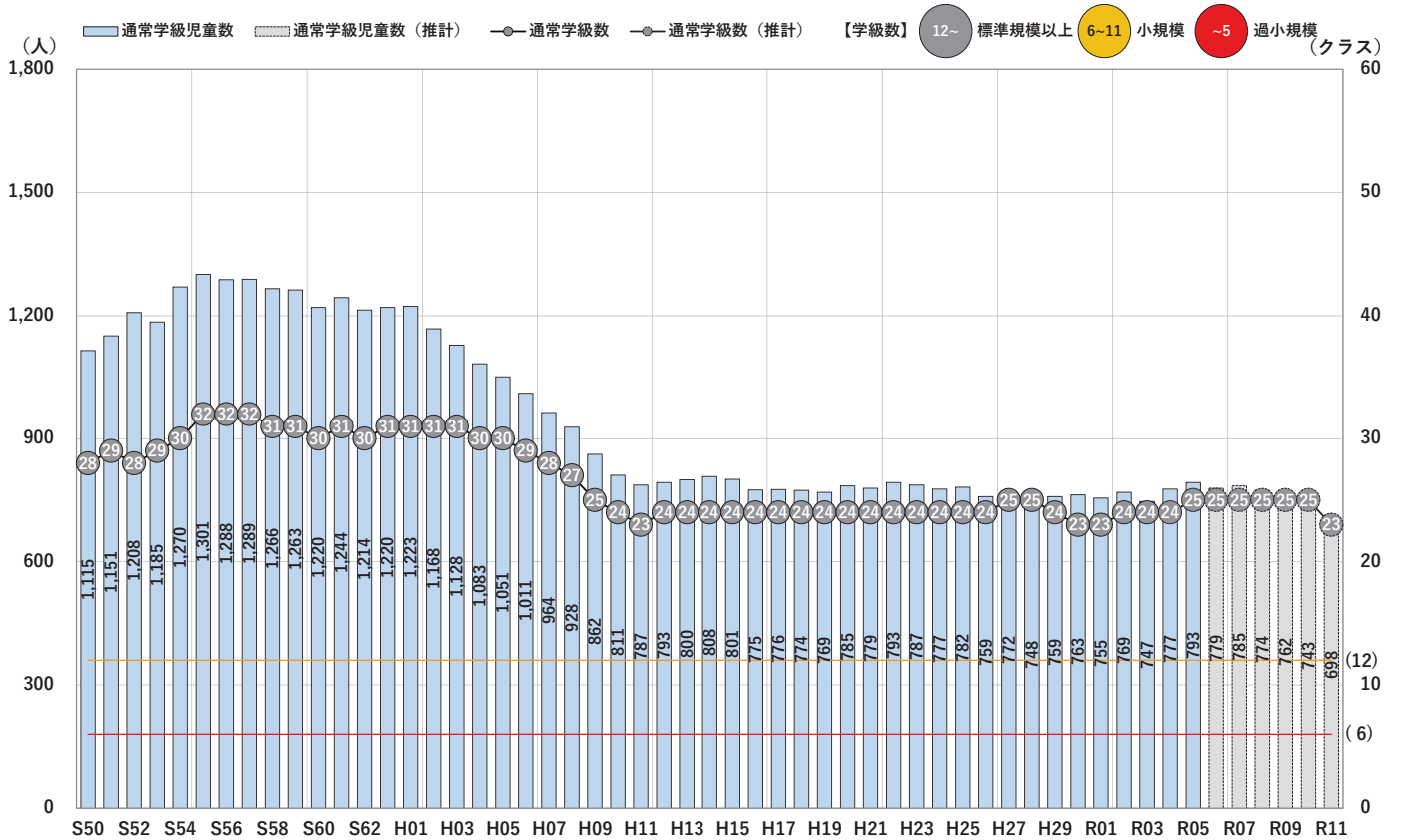
## 21 安武小学校

校舎：築 64 年



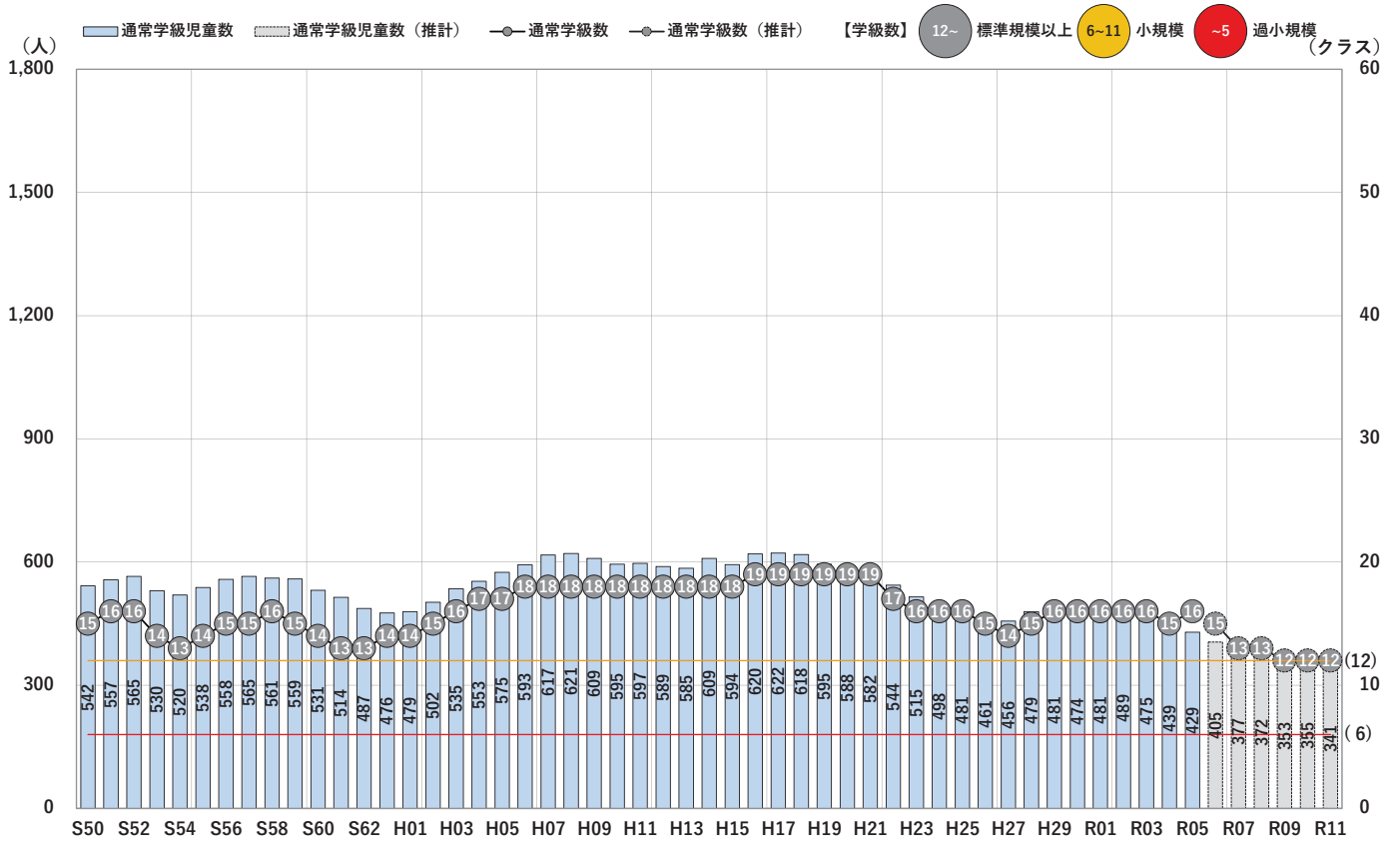
## 22 荒木小学校

校舎：築 56 年



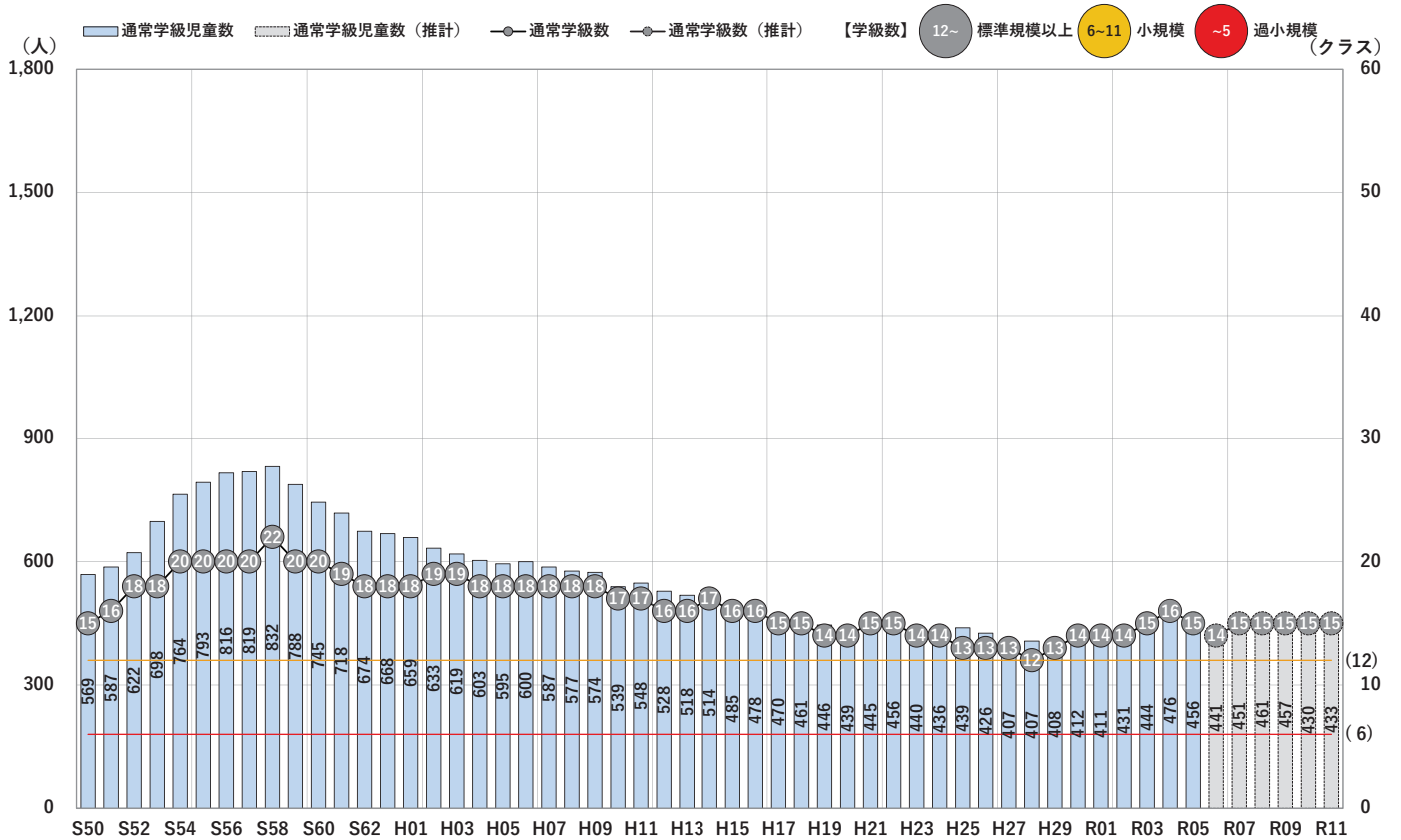
## 23 大善寺小学校

校舎：築47年



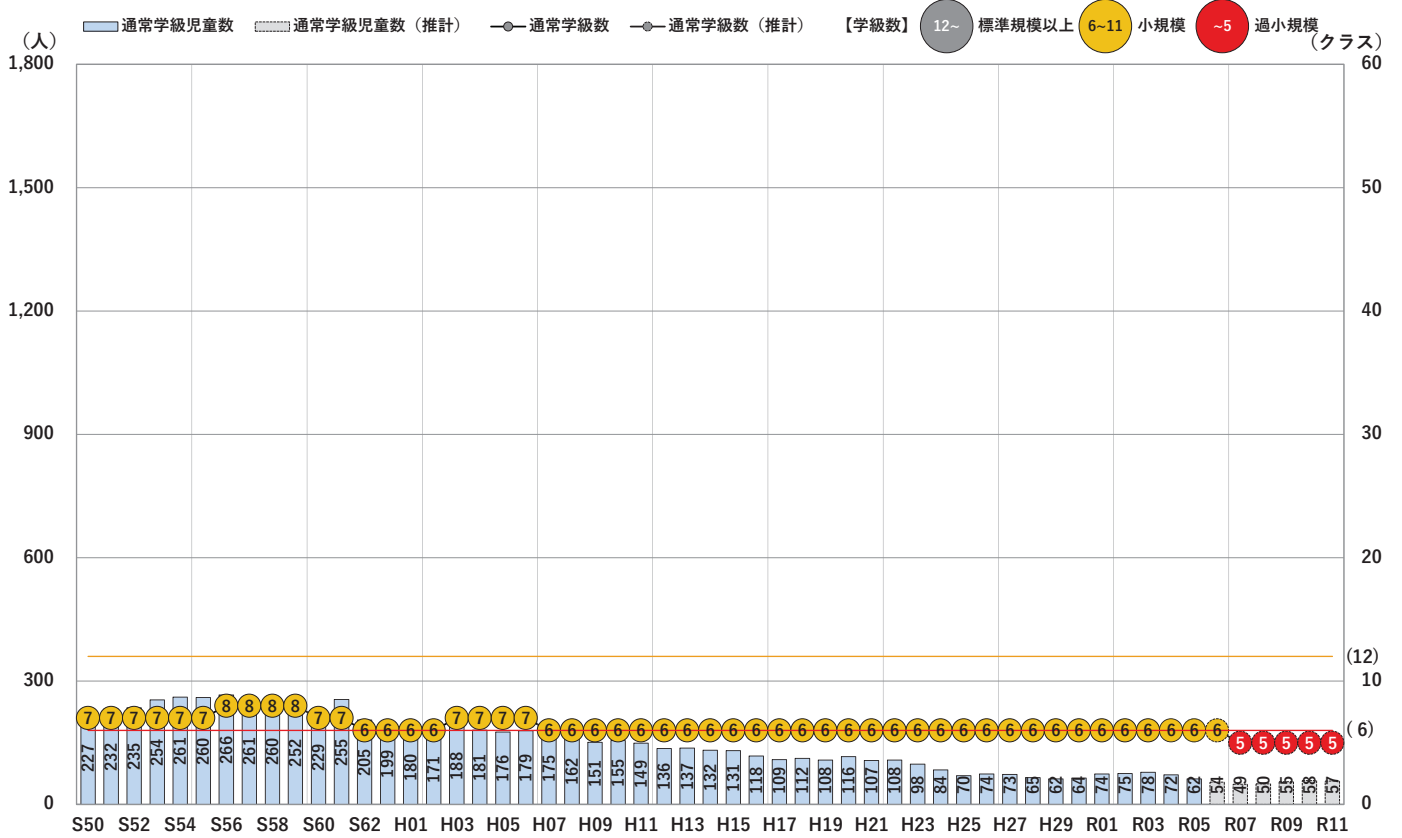
## 24 善導寺小学校

校舎：築45年



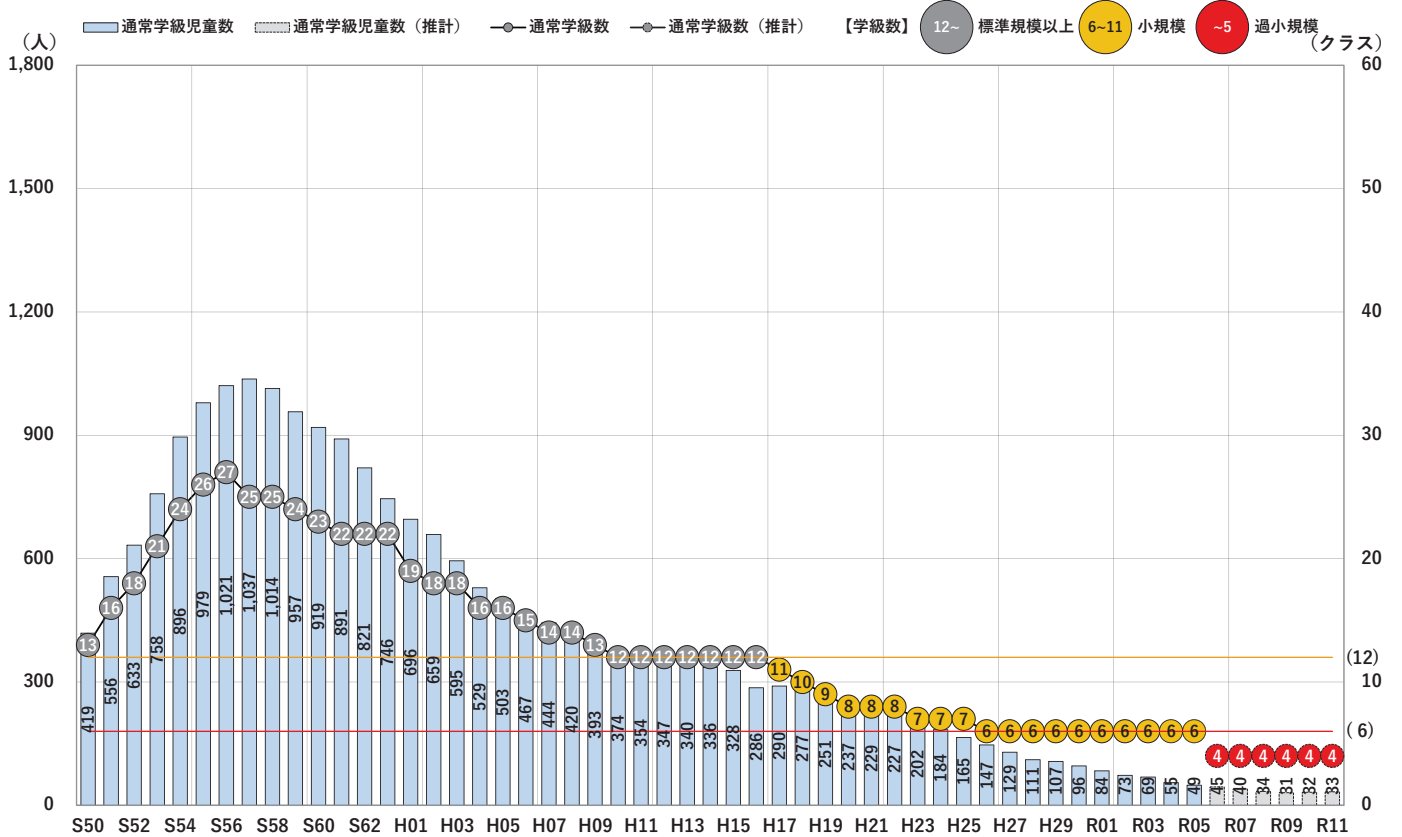
25 大橋小学校

校舎：築43年



26 青峰小学校

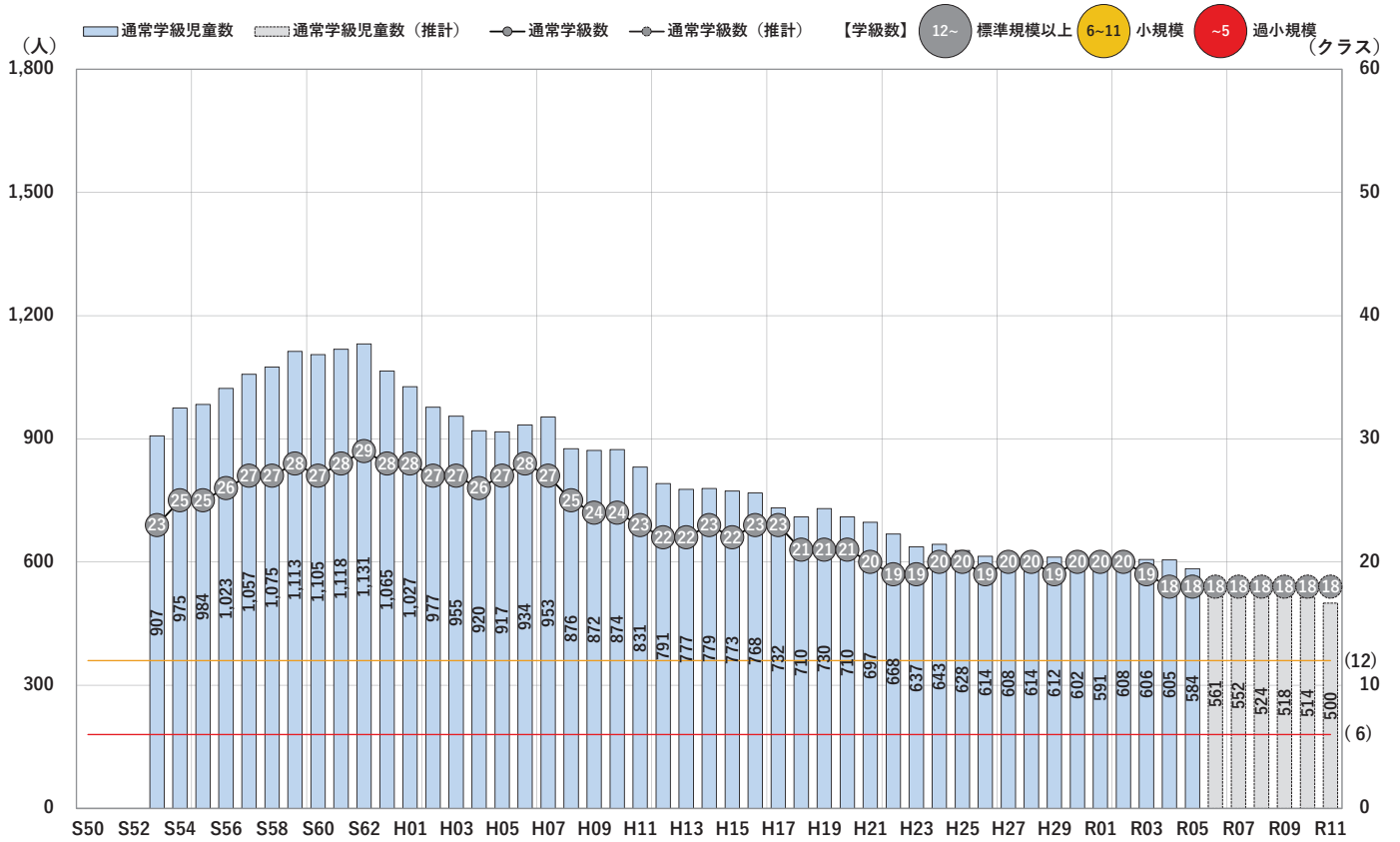
校舎：築50年





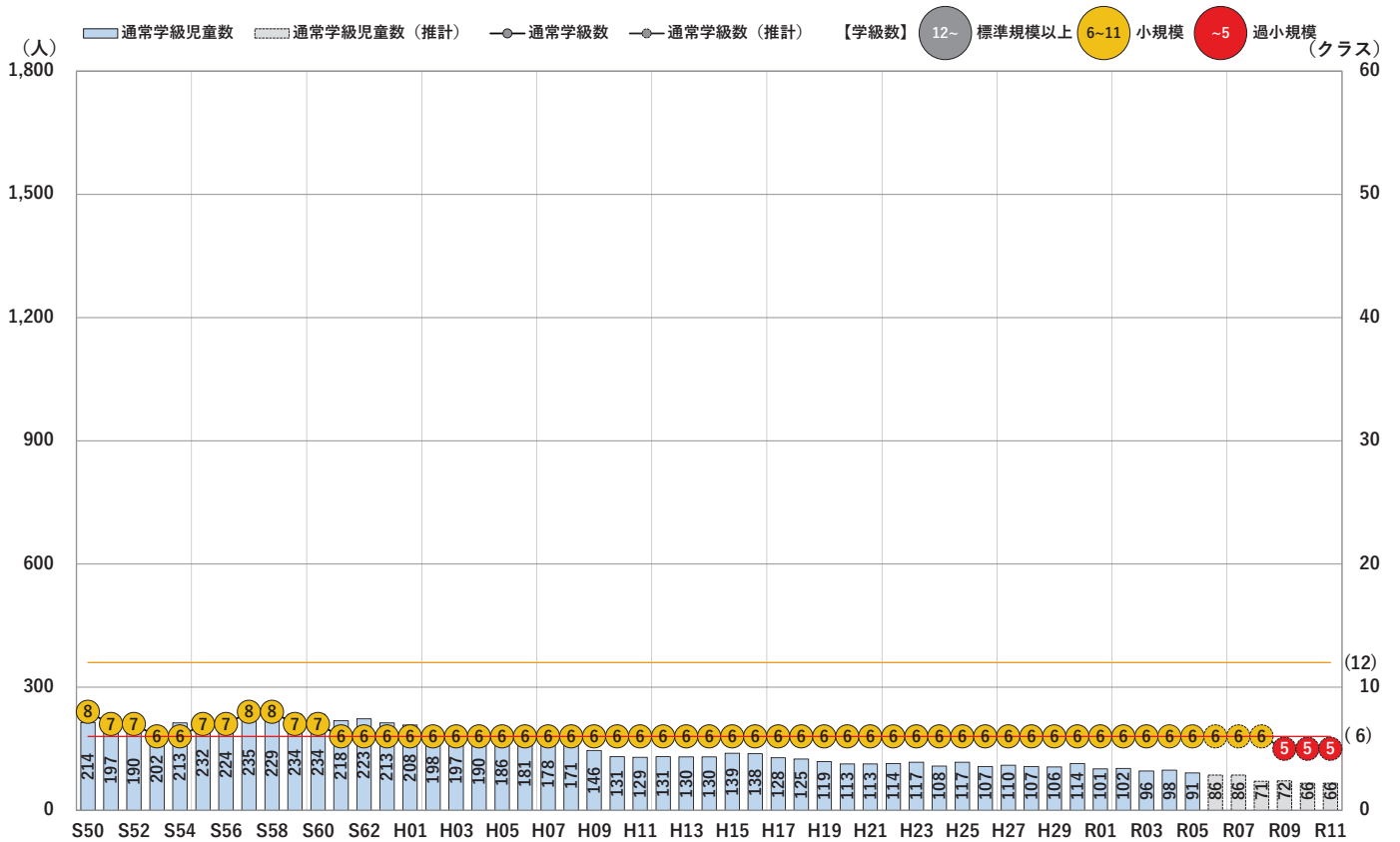
27 津福小学校

校舎：築46年



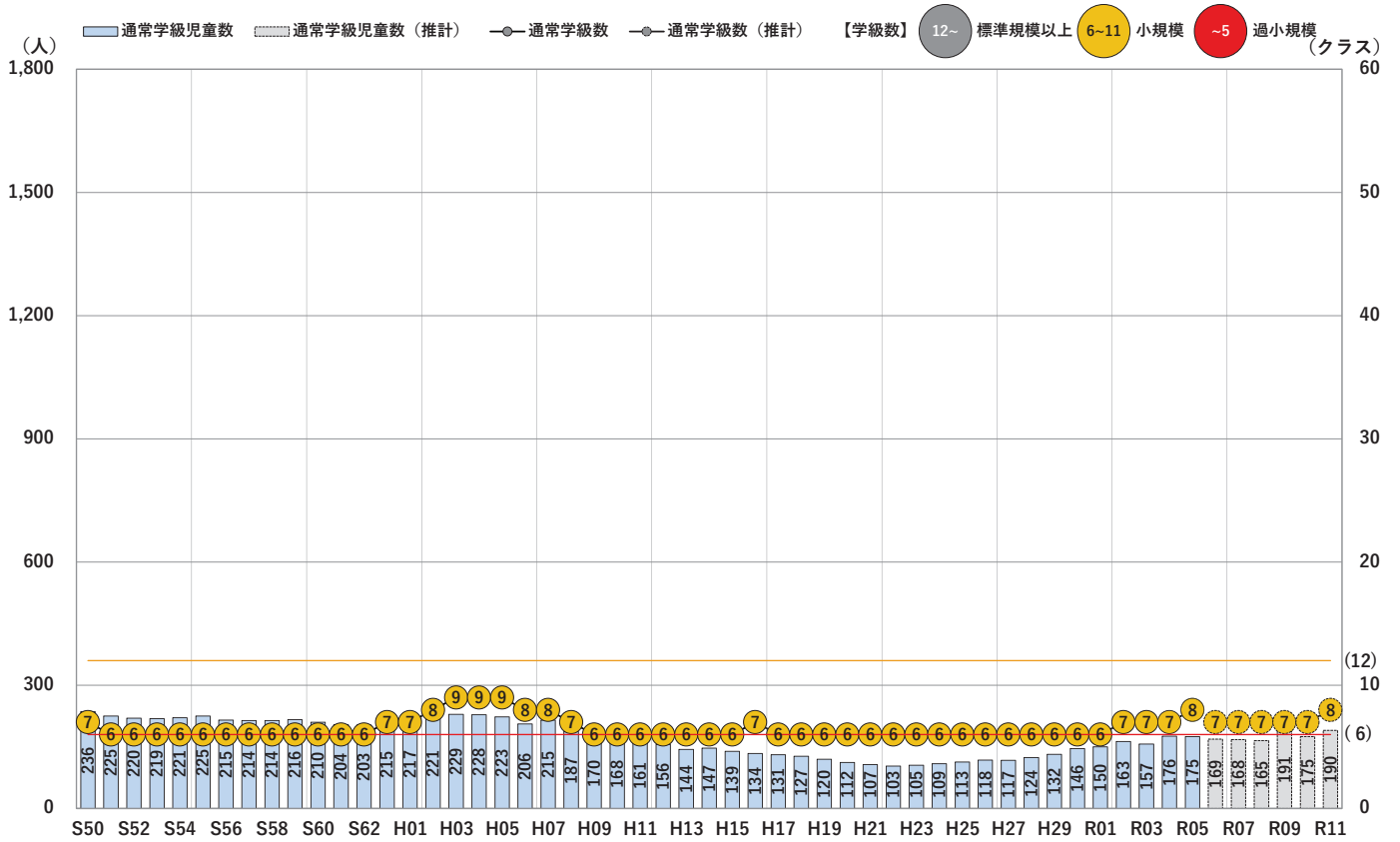
28 船越小学校

校舎：築45年



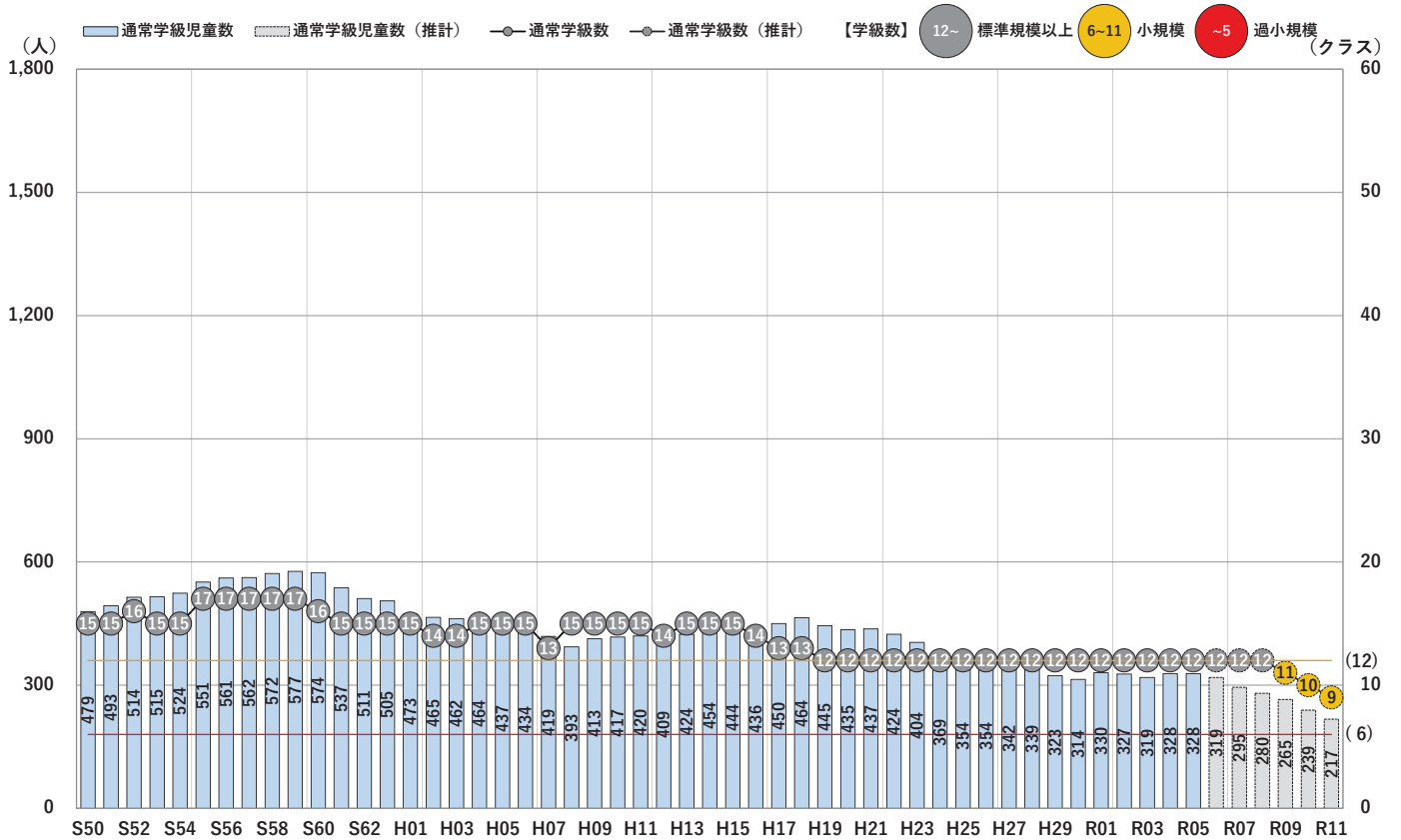
29 水縄小学校

校舎：築39年



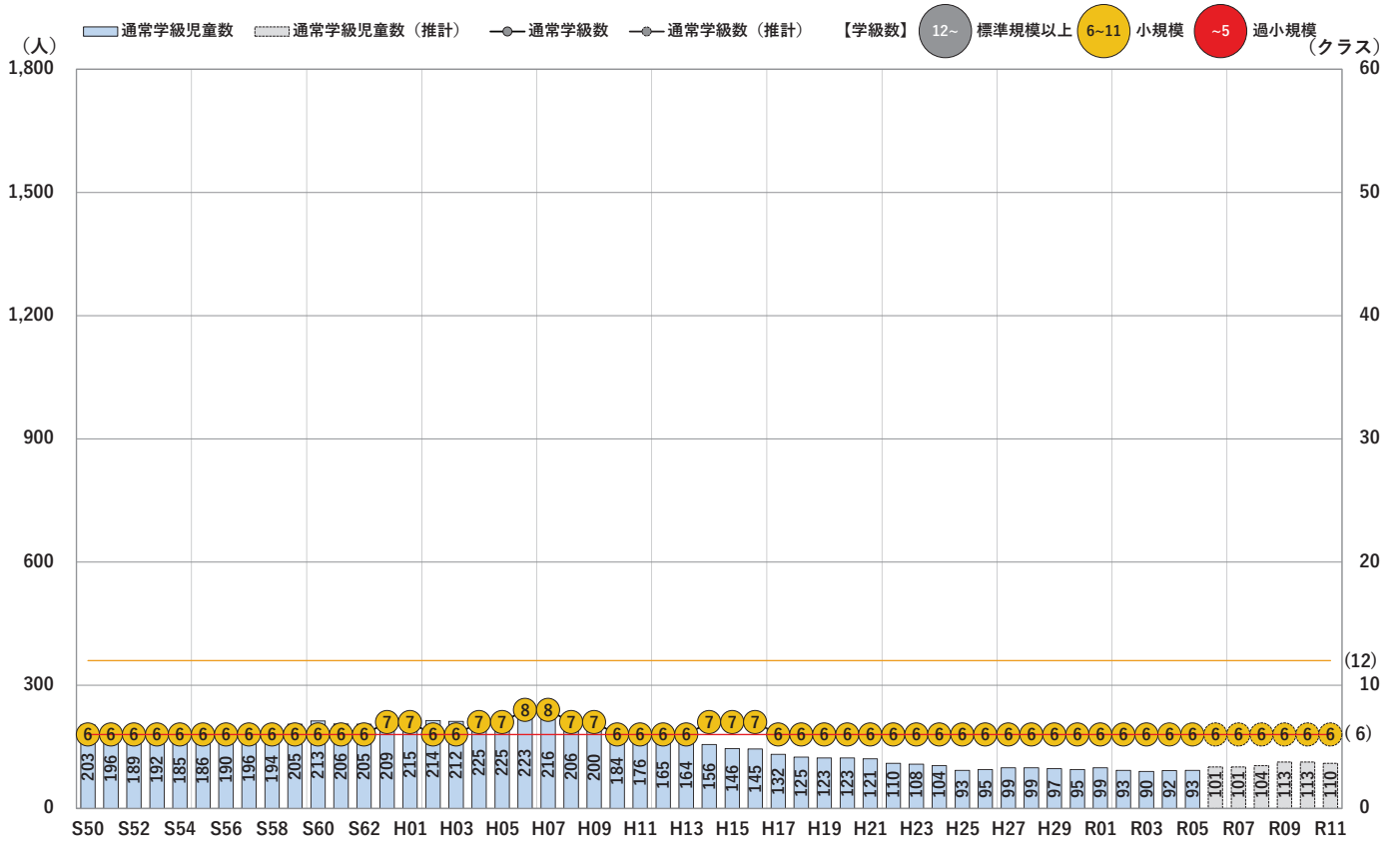
30 田主丸小学校

校舎：築50年



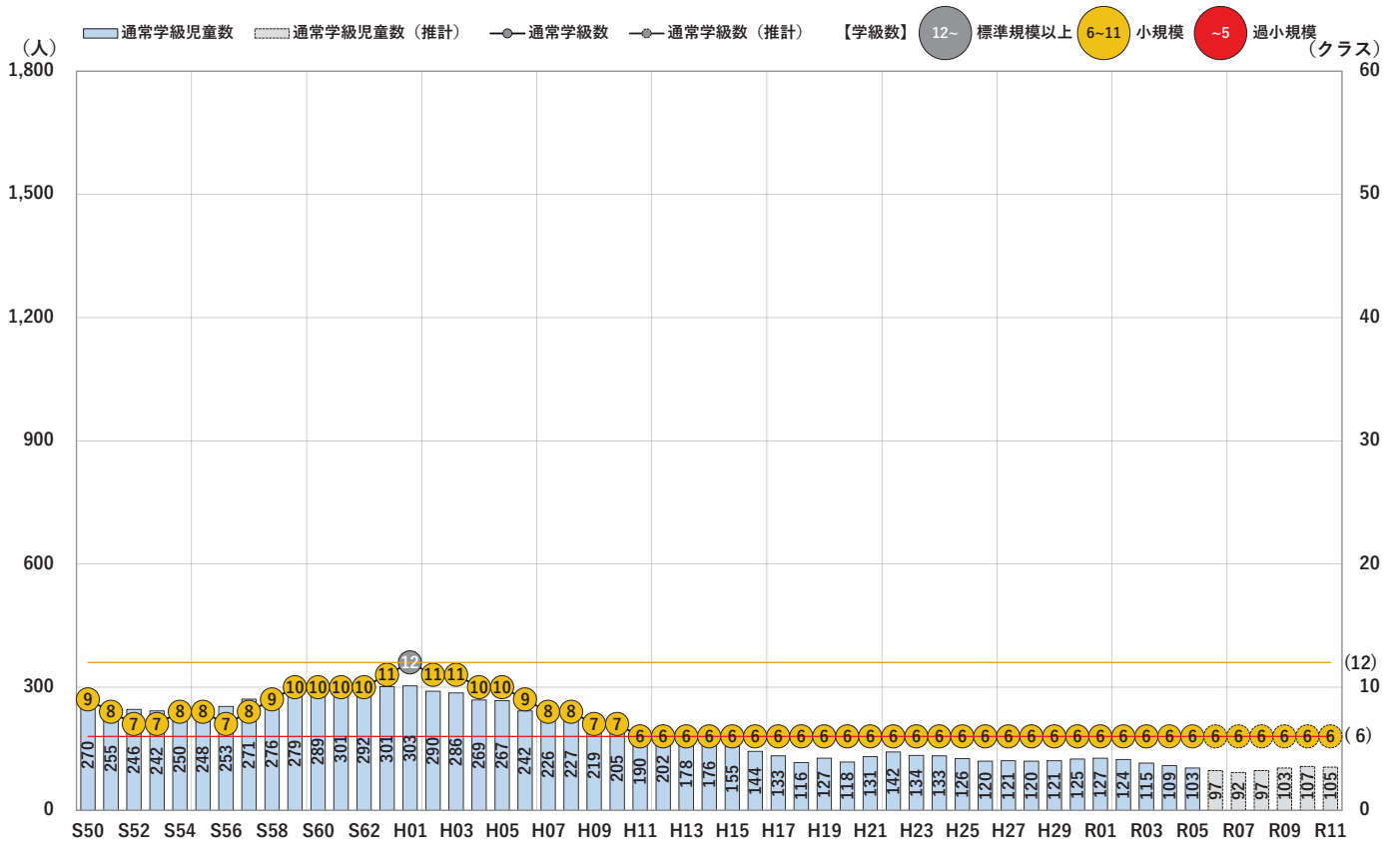
### 31 水分小学校

校舎：築40年



### 32 竹野小学校

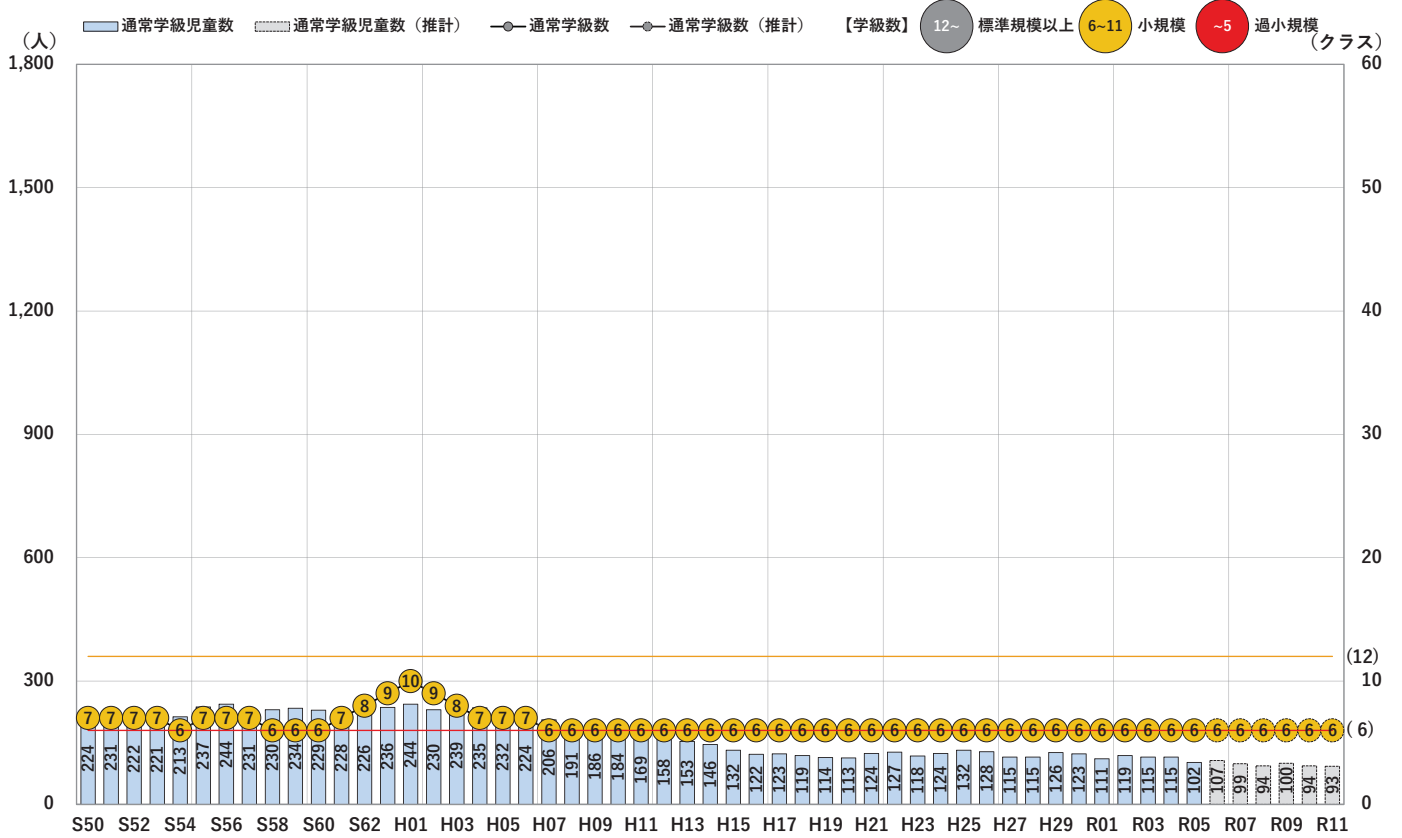
校舎：築57年





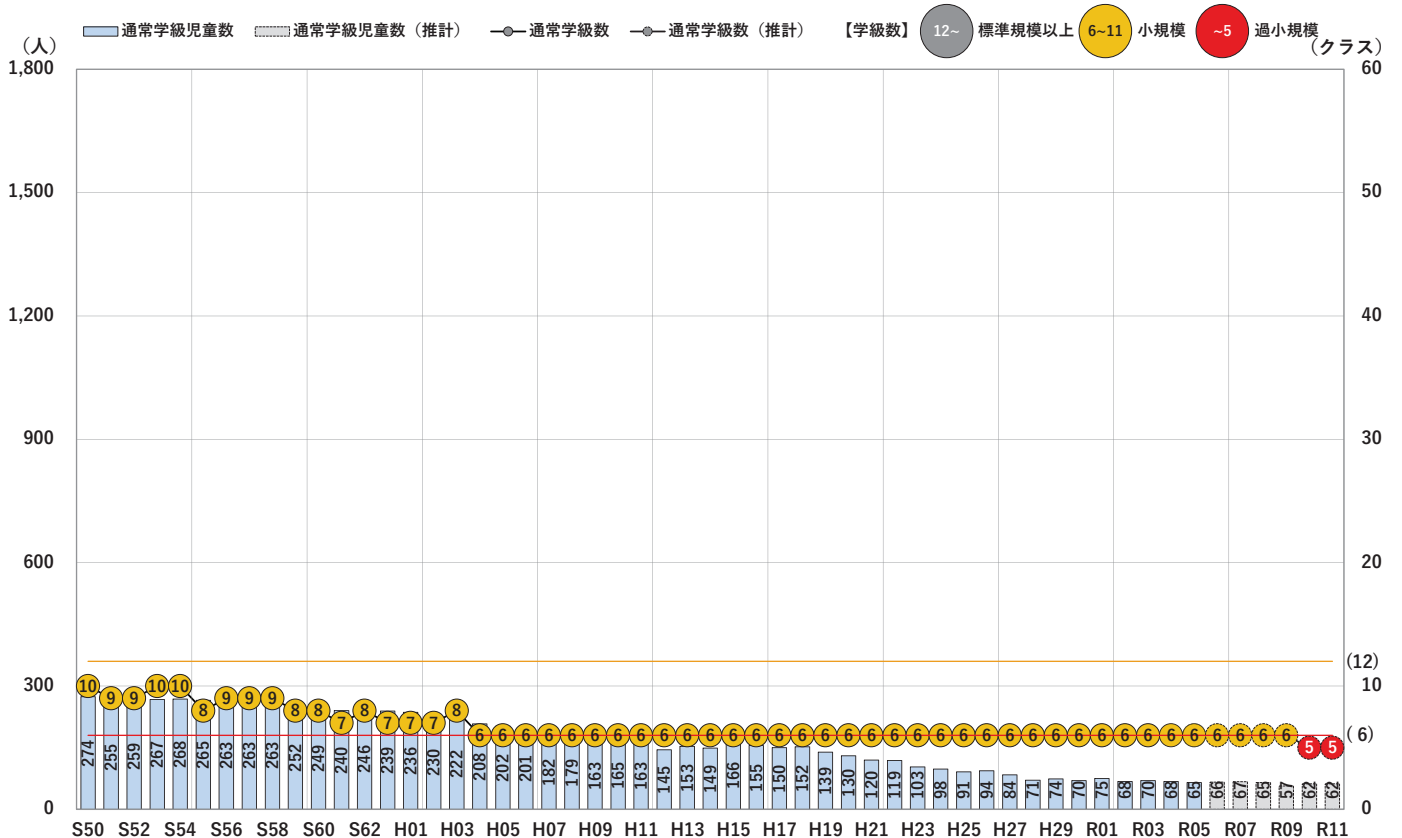
33 川会小学校

校舎：築47年



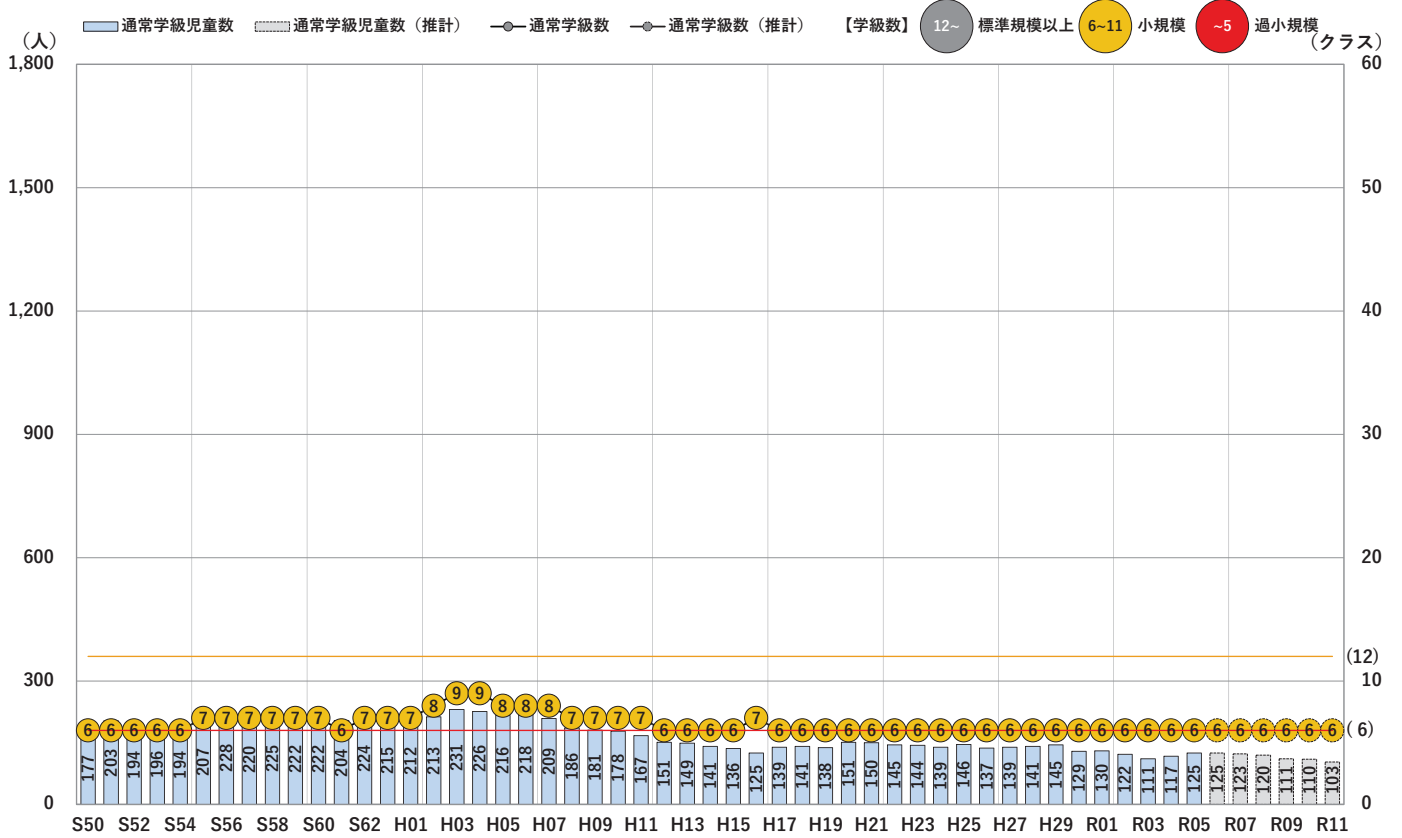
34 柴刈小学校

校舎：築19年



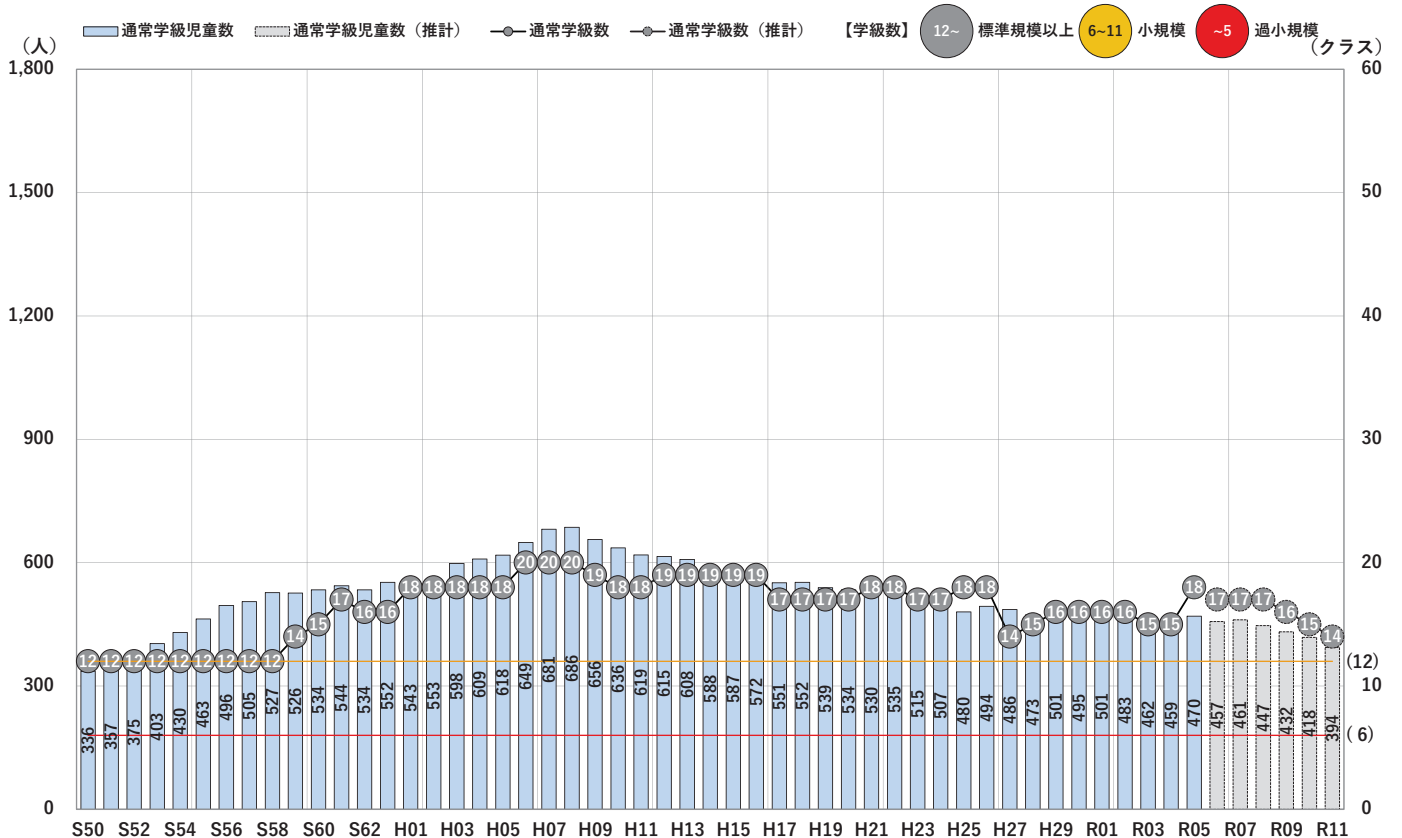
### 35 弓削小学校

校舎：築46年



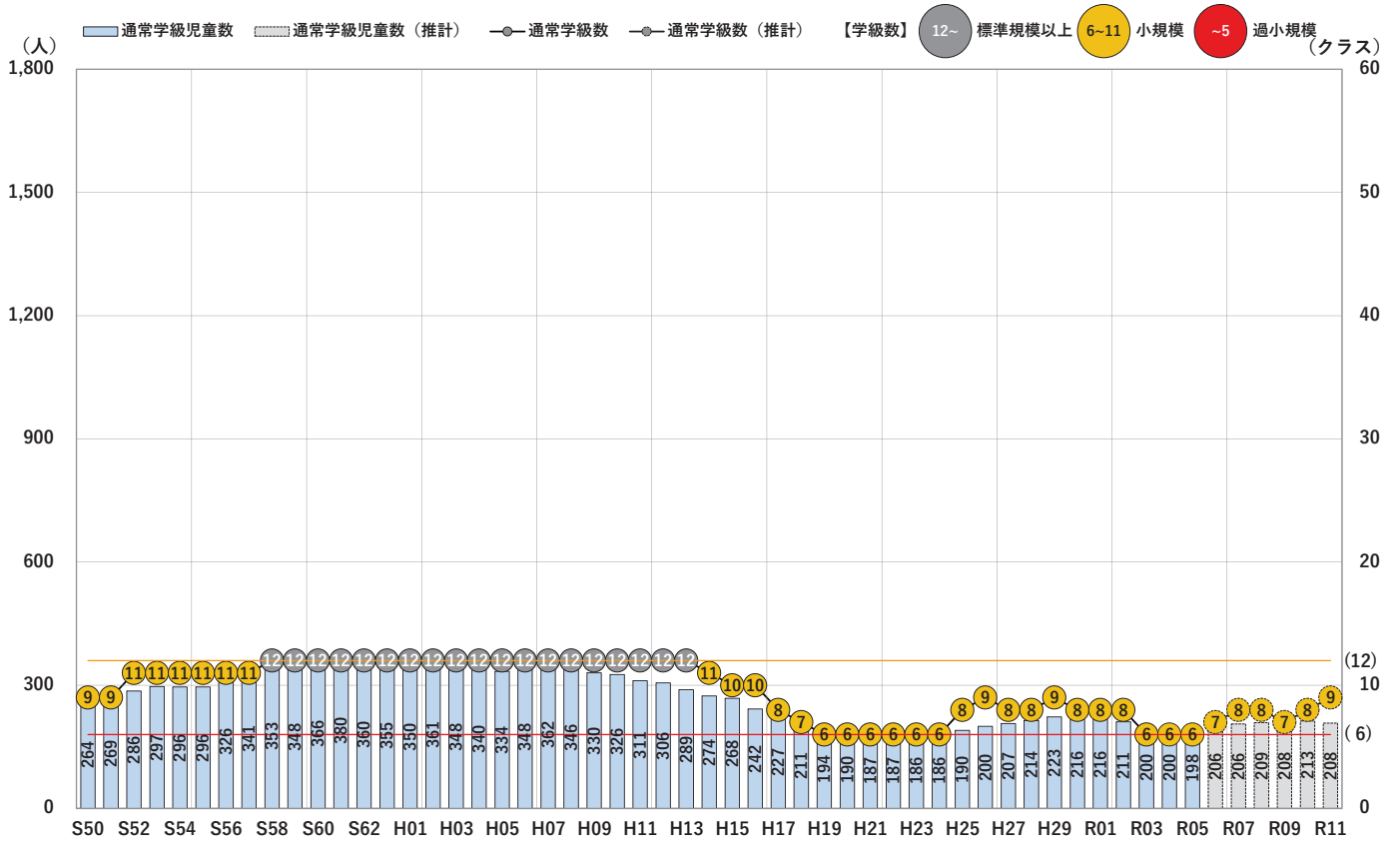
### 36 北野小学校

校舎：築21年



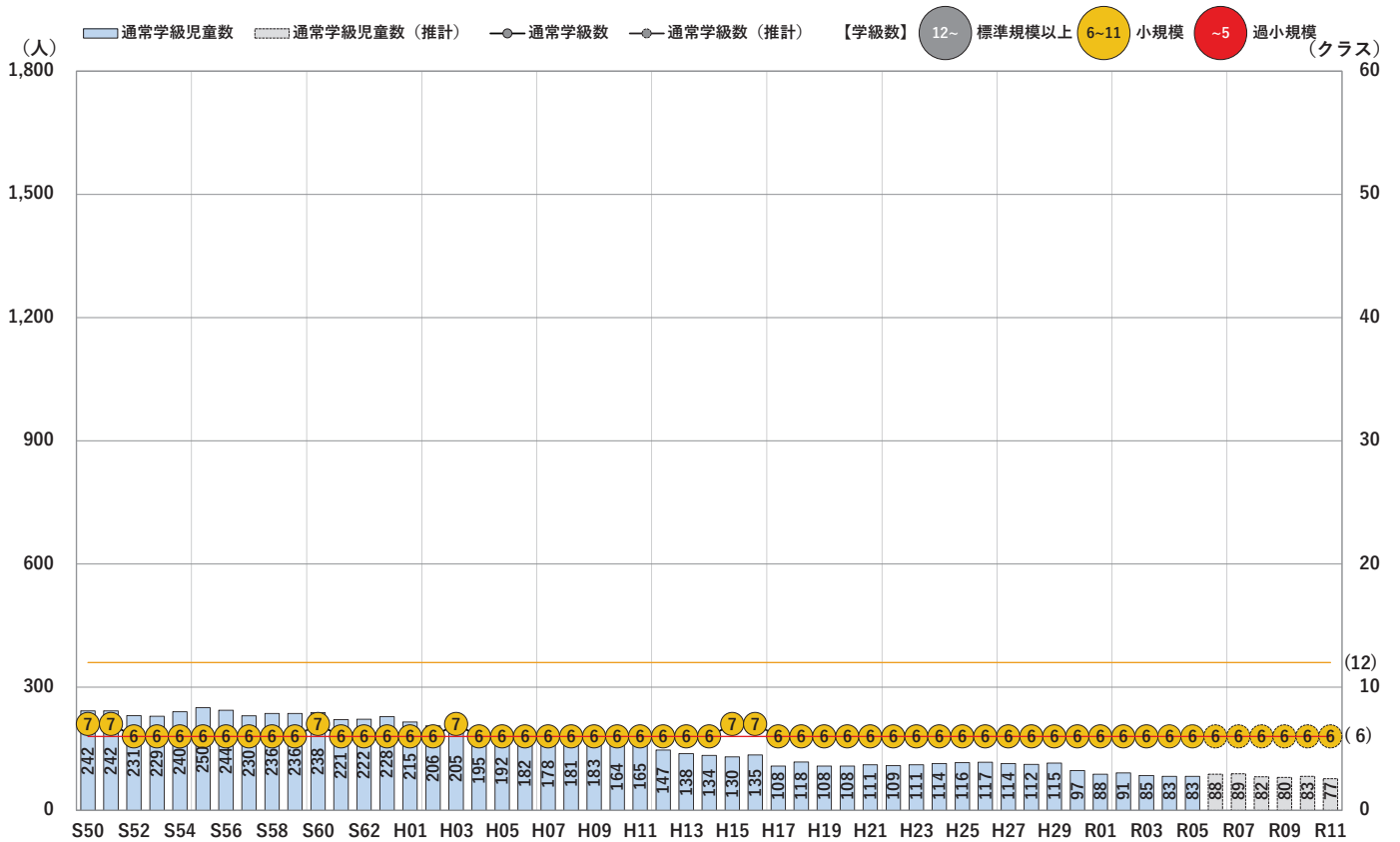
### 37 大城小学校

校舎：築56年



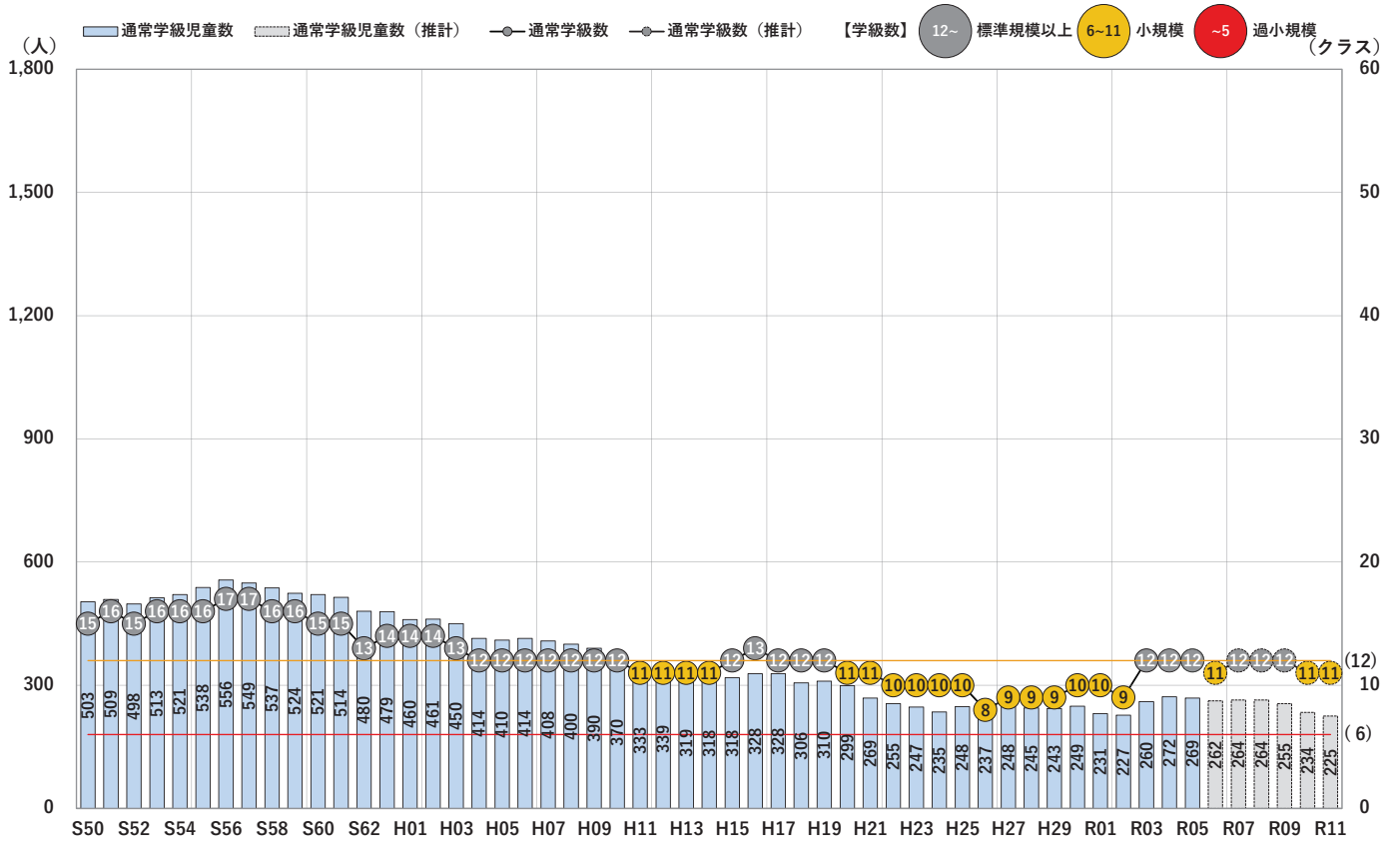
### 38 金島小学校

校舎：築55年



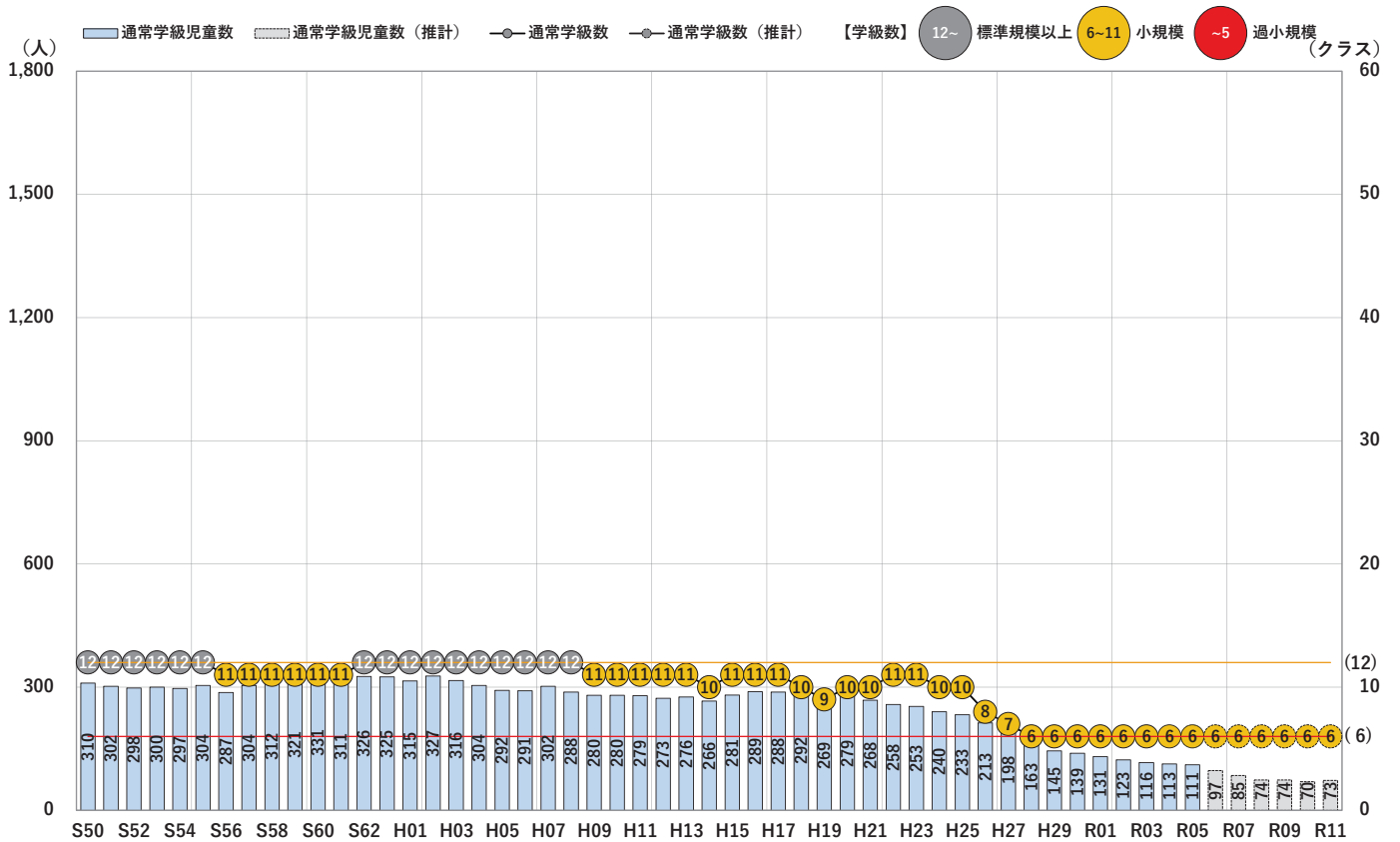
### 39 城島小学校

校舎：築52年



### 41 江上小学校

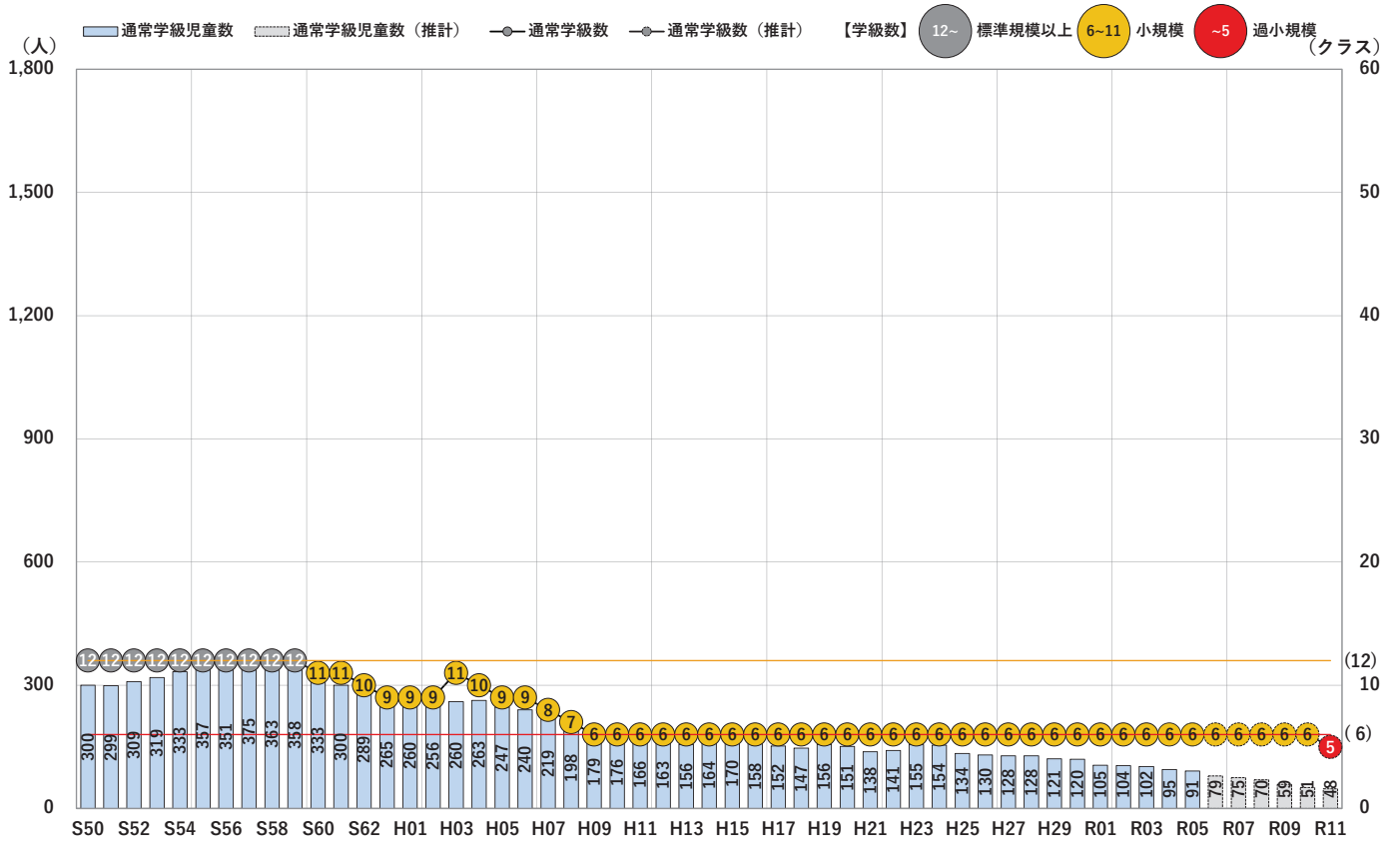
校舎：築53年





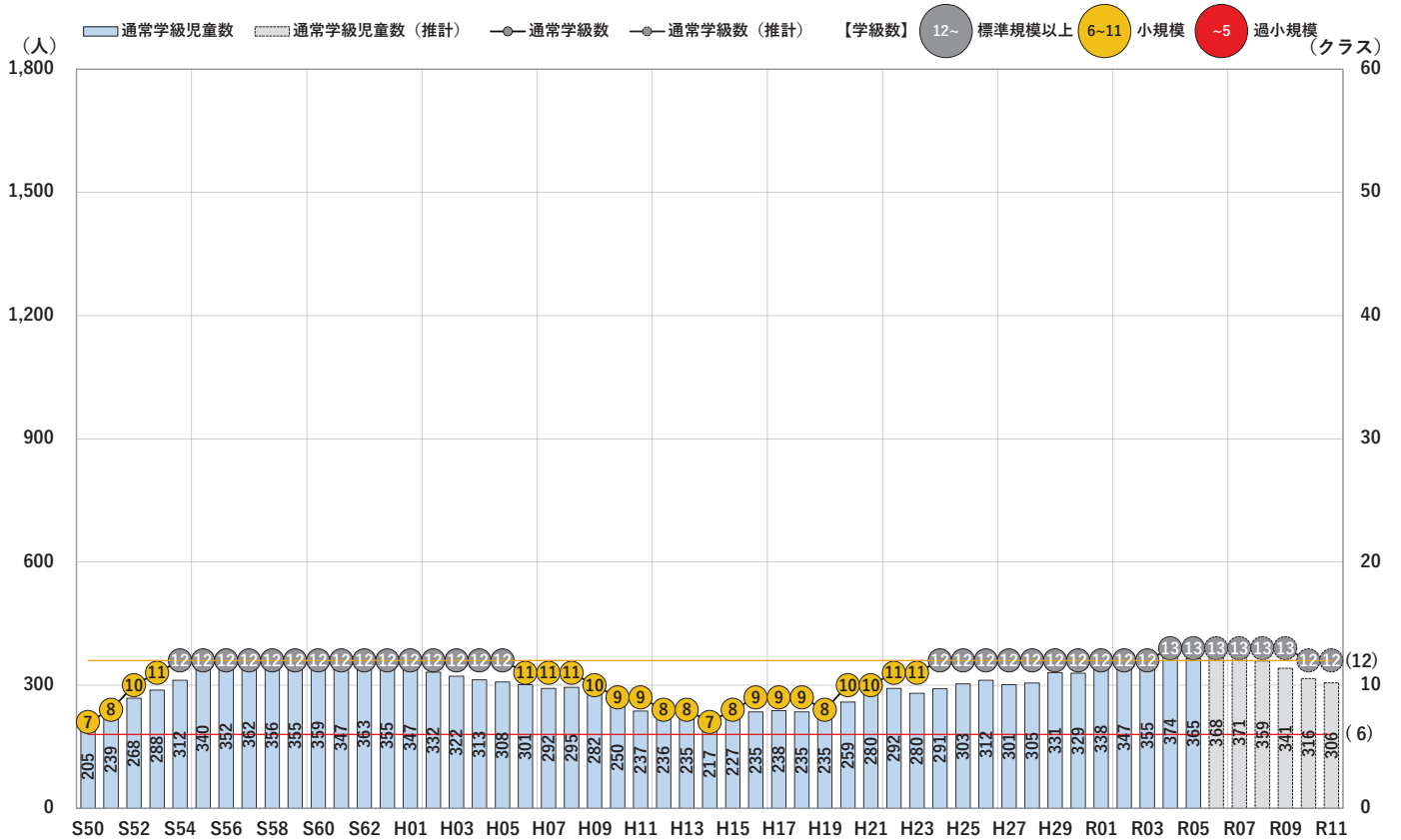
42 青木小学校

校舎：築46年



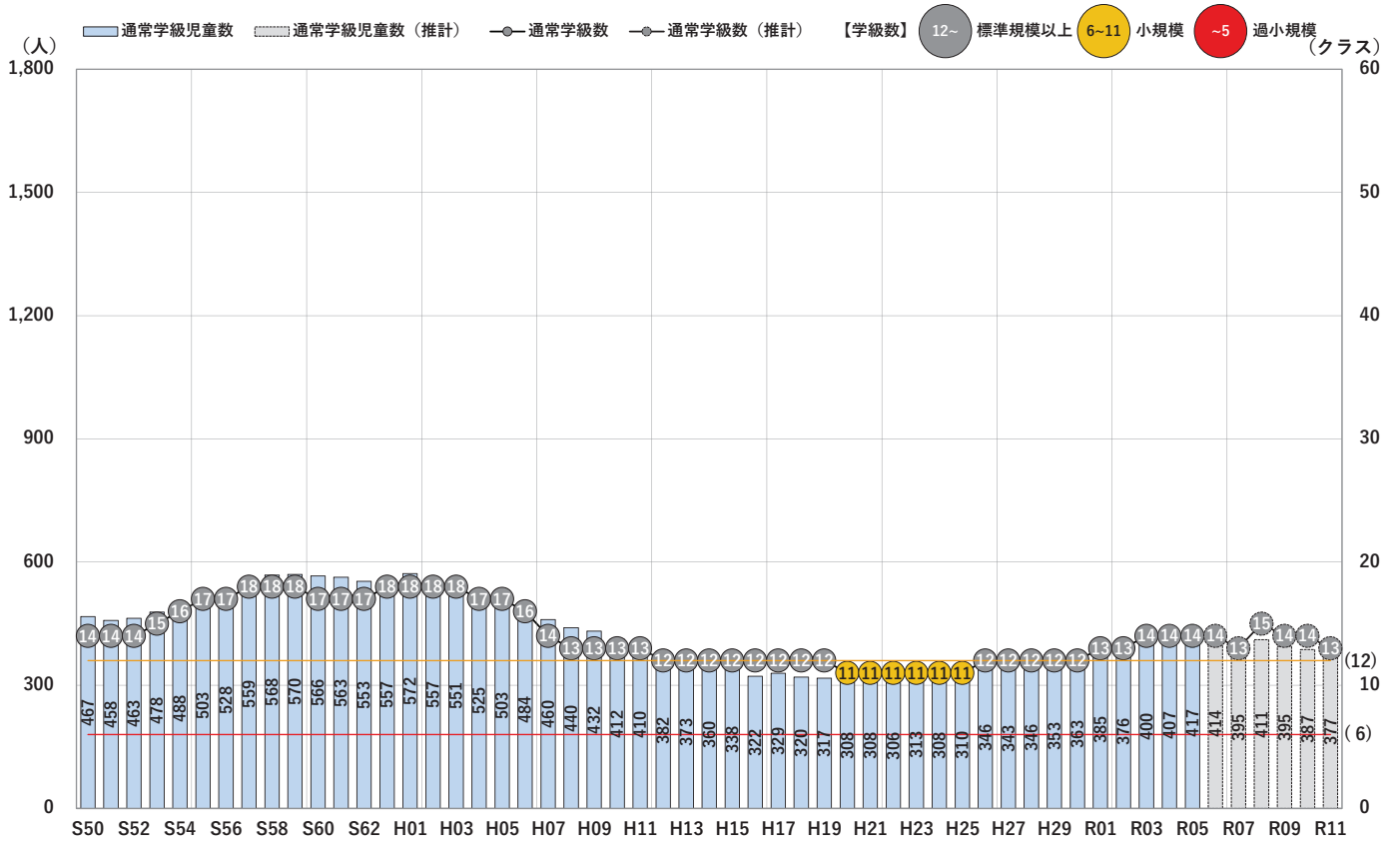
44 西牟田小学校

校舎：築54年



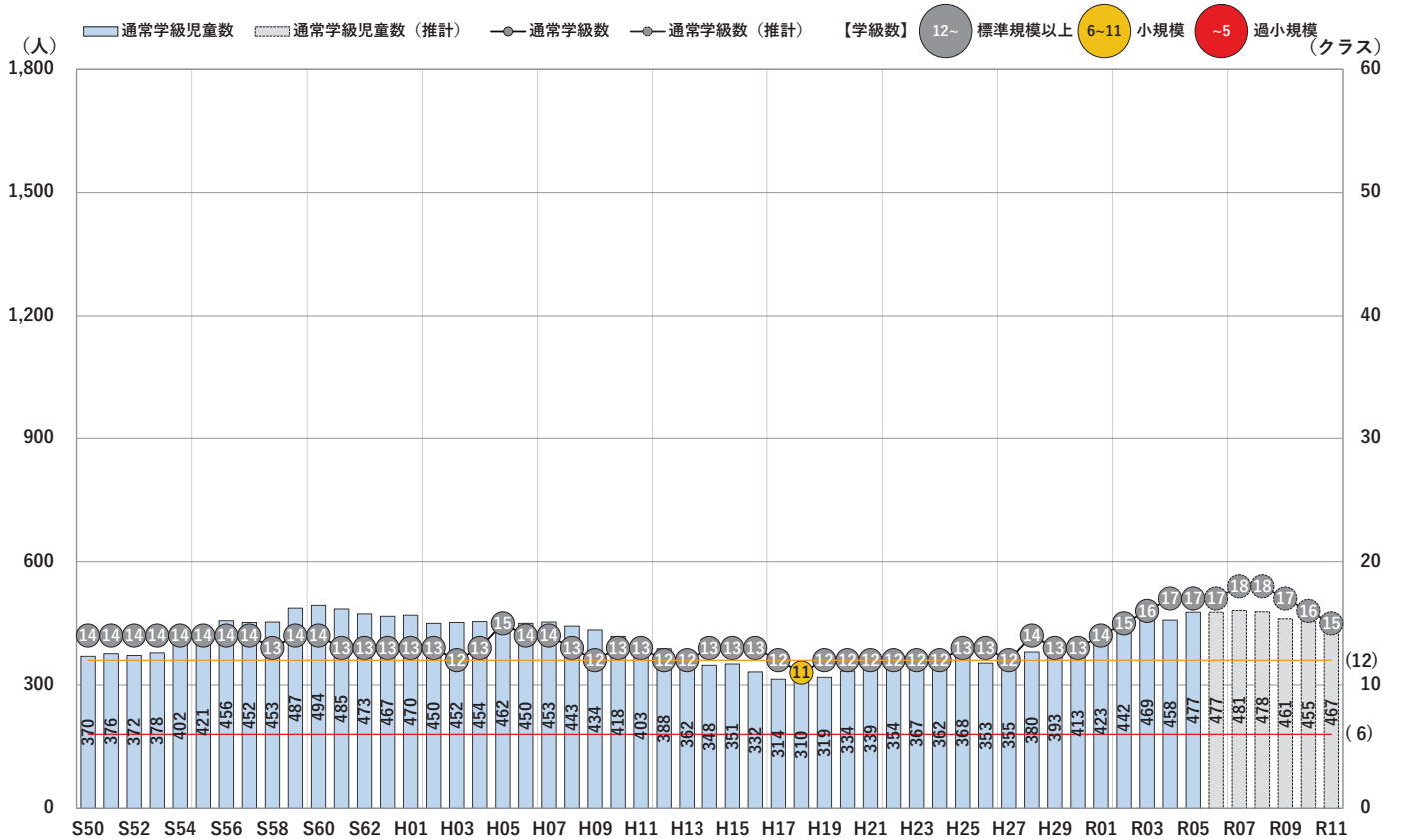
45 犬塚小学校

校舎：築52年



46 三潞小学校

校舎：築53年



## 「久留米市立小学校小規模化対応方針」の概要

(H30.10月策定、R5.2月一部改定)

### 1 学校規模の考え方

- 教育を充実する観点から望ましい学校規模＝1学年が複数の学級で構成される規模
- 教育課題の顕在化等を回避するために必要となる学校規模＝1学年1学級以上の規模
- ◎望ましい学校規模  
＝1学年から6学年までの全ての学年が複数の学級で構成される規模  
(全学年でクラス替えができる規模)

### 2 基本姿勢

- 小規模化対応にあたっては、「望ましい学校規模」を目指します。また、学校施設の老朽化の観点を含めて取り組みます。
- 対応の基本方策は、「学校の統合」とします。

### 3 検討の優先順位等

- 最優先の小規模化対応が必要と位置付ける小学校は、「既に複式学級が発生し、固定化している小学校」です。
- 次に「今後、複式学級の発生が見込まれる学校」、「望ましい学校規模を下回る学校」の順としています。
- 上記の優先順位を踏まえつつも、学校施設の老朽化により施設の更新が必要な小規模校については、優先的な対応の検討を行います。

### 4 統合の検討を進めるための基本的な考え方

#### (1) 統合校の組み合わせ

「望ましい学校規模が確保される組み合わせ」を基本に、「隣接している小学校同士の組み合わせ」や「進学先の中学校区内にある小学校同士の組み合わせ」など総合的に検討します。

#### (2) 基本的な進め方

- 統合基本計画案には、統合実施に至るまでの具体的な手順やスケジュールを記載します。
- 原則、準備期間として、統合の正式決定年度の翌年度（一の年度）を確保します。

### 5 市民との情報共有

統合を円滑に進めて行くためにも、児童生徒数の推計や学校施設の状況、統合の目的や効果などについて、広く住民と情報共有に努めます。

### 6 小中一貫校等の研究・検討

小学校統合の取組と合わせて、義務教育である小・中学校の教育を一貫して行う小中一貫校や義務教育学校について、研究・検討を進めます。